



第17回 食育推進全国大会 in あいち

“SHIN化”する「いきいき食育」
あいちから
～健康な体、豊かな心、環境に優しい暮らし～

とき

2022.
6/18(土) 10:00-17:00
19(日) 10:00-16:00

ところ

Aichi Sky Expo
(愛知県国際展示場)
常滑市セントレア5丁目10番1号

開催結果報告書



第17回 食育推進全国大会 in あいち
“SHIN化”する「いきいき食育」あいちから
～健康な体、豊かな心、環境に優しい暮らし～



全体概要



INDEX

第17回 食育推進全国大会 in あいち

- 全体概要 1
- 大会プログラム 4
- 会場レイアウト図 6
- ポスター・チラシ 8
- 大会グッズ 9
- 大会パンフレット 10
- 展示ホールA 12
- 会議室 74
- WEB配信 84
- 感染症対策 88
- 大会アンケート 89
- 広報・報道 96
- 実行委員会設置要綱 103
- 実行委員名簿 105
- 会議の開催について 106
- 協賛企業・団体 108

大会名称	第17回食育推進全国大会 in あいち
開催日時	2022年6月18日(土) 10:00~17:00 2022年6月19日(日) 10:00~16:00
会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) 常滑市セントレア5丁目10番1号 展示ホールA・会議室
大会テーマ	“SHIN化”する「いきいき食育」あいちから ～健康な体、豊かな心、環境に優しい暮らし～
大会開催の目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 2021年度からスタートした第4次愛知県食育推進計画である「あいち食育いきいきプラン2025」では、これまで継続してきた「体」・「心」・「環境」・「支える」の4つの食育の取組を継承するとともに、健全な食生活の実践力を高めていくこととしている。 ● 中止となった第15回大会で培った、食育関係者の連携を一層強化する機会とするとともに、県民が「食」に関する深い学びや新たな発見ができる場として位置づける。また、「あいちの食育」の理念を全国に向けて発信し、食育の取組に対する機運を高めていく。 ● 全国に誇る愛知の豊かな農林水産物やこれまで育んできた食文化など、あいちの「食」の魅力を県内外に広くPRし、需要拡大につなげる機会としても活用する。
大会コンセプト	<p>食育を通じた交流と学びの場 食育活動に取り組む団体、企業及び個人等の多様な取組主体が連携・協力してすすめてきた「あいちの食育」を通じて、新しい時代の食育のあり方について提案し、幅広い世代の全国の仲間と学びあう場とする。</p> <p>あいちの「食」の魅力を体感する場 自然と地域文化の融合で作りに上げてきた愛知の郷土料理、モノづくりの知恵を生かした愛知の発酵文化、豊かな風土が作り上げた愛知の農林水産物など、あいちの「食」の魅力を体感し、「食」への関心や理解を深める場とする。</p>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">● 食育活動表彰 <li style="width: 50%;">● 食育に関する172ブースの出展 <li style="width: 50%;">● 学生レシピコンテスト <li style="width: 50%;">(内訳: 展示・体験 144ブース 飲食・販売 28ブース) <li style="width: 50%;">● ステージイベント <li style="width: 50%;">● 本県農林水産業のPRや県産品の販売 <li style="width: 50%;">● ふるまいコーナー <li style="width: 50%;">● 会議室イベント(シンポジウム等 8団体)
入場料	無 料
来場者	2日間合計: 23,515人 (6月18日(土): 8,479人、6月19日(日): 15,036人)
主催	<ul style="list-style-type: none"> ● 農林水産省 ● 愛知県 ● 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会



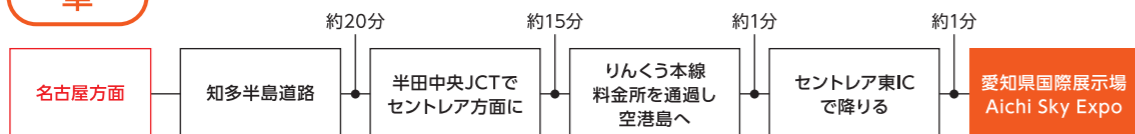
会場アクセス

Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

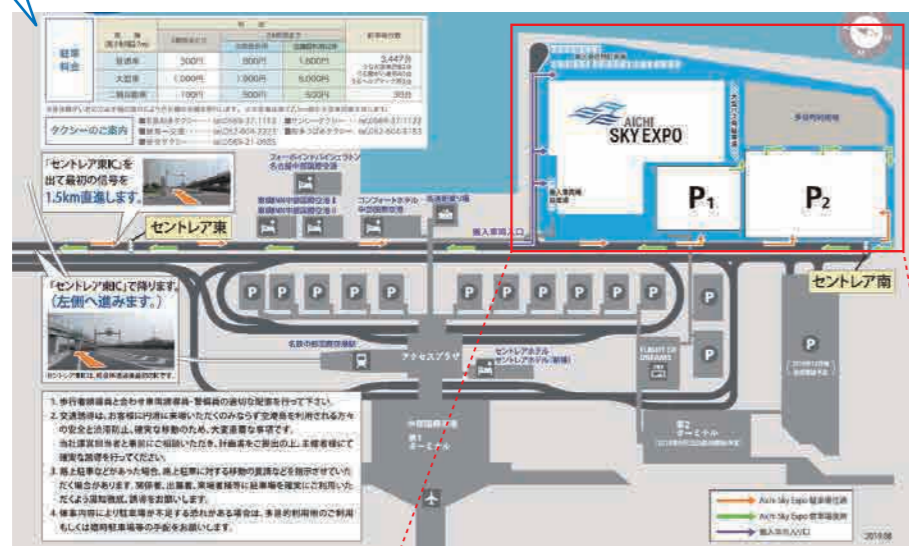
鉄道



車



300円/1H 上限:800円/24H (承認を受けた場合のみ)

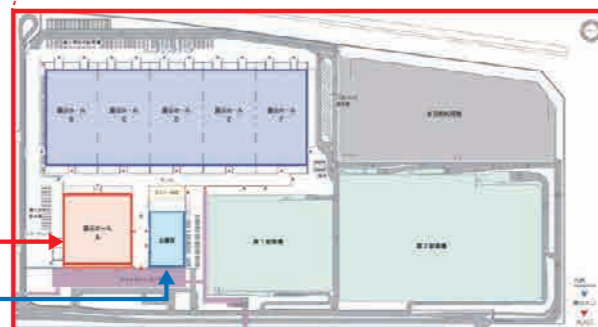


展示ホールA

開会式、メインステージ、食育ひろば、ふるまいコーナー、食育展示・体験・販売ブース

会議室

シンポジウム、講演会、体験など



大会テーマ

“SHIN化”する「いきいき食育」あいちから

～健康な体、豊かな心、環境に優しい暮らし～

大会テーマには、第4次愛知県食育推進計画「あいち食育いきいきプラン2025」のキーワードである“SHIN化”を取り入れ、食への「愛」、生きる「力」を念頭に「あいちから」にも2つの意味を込めました。

“SHIN化”とは？

- 「新化」… 時代に合わせた変化
- 「進化」… 多様な発展
- 「深化」… 質の向上
- 「伸化」… 横展開のつながり
- 「S」… Sustainable (持続可能な)
- 「H」… Healthy (健康な)
- 「I」… Interesting (興味深い)
- 「N」… Network (連携)

“あいちから”に込めた2つの意味

「愛知県から」というfrom(フロム)の意味
「愛知の力」というpower(パワー)の意味

大会ロゴ



第17回
食育推進全国大会
in あいち

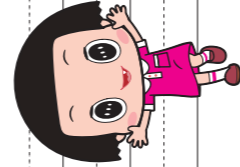
2022.6/18(土)・19(日)
Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)





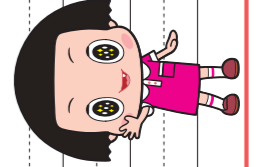
タイムテーブル 6月18日 10:00~17:00

TIME	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
メインステージ	10:15~11:15 開会式・食育活動表彰式	11:15~11:45 チョコちゃんと一緒に食育を学ぼう!	12:15~13:00 学生&"いいともあいち"コラボ♪ 「学生レシビコンテスト」①	13:15~13:45 名古屋クラシバ採種アドバイザー 森裕子氏食育トークショー	13:45~14:05 絵画コンクール表彰式	14:30~14:45 チョコちゃんと思学賞表彰会 ※アンケート回答1500名以上Wチャンズ抽選当選 30名限定	15:00~15:45 学生&"いいともあいち"コラボ♪ 「学生レシビコンテスト」②	16:00~16:30 チョコちゃんと一緒に食育を学ぼう!	
あいちの食育ひろば(展示ホールA)	食育テラス	11:45~12:05 さかなをさばまショー	12:00~ あいちの料理ふるまい 「男まんじゅう」	14:00~ 野菜たっぷりスープ 「ミルクカレースープ」	14:10~14:30 さかなをさばまショー	14:30~15:00 陳建一氏 中華クッキング			
ふるまいコーナー	各回先着 200食 (1B送料400円)								
セミナー・シンポジウム等(会議室)	L1 11:30~12:30 野菜をもっと好きに なりたい子大募集! ごますり体験授業 主催:株式会社真誠	L2 11:30~12:30 野菜をもっと好きに なりたい子大募集! ごますり体験授業 主催:株式会社真誠	L3 12:30~14:00 熊本の味噌体験 〜ミラフルフルーツと ギムネマ〜 主催:日本福祉大学 健康科学研究所	L4 13:00~15:00 人口減少社会での 持続可能な食と農を あいちから考える 主催:農林水産省 東海農政局	L5 13:00~16:30 五感と心で味わう 「健康寿命を長く したい子大募集」 あなただけの食べ方が 変わります! 主催:学習院女子大学	L6 14:30~15:15 柳川カナコ 食育ファミリーコンサート 主催:株式会社真誠			



タイムテーブル 6月19日 10:00~16:00

TIME	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
メインステージ	10:15~10:45 チョコちゃんと一緒に食育を学ぼう!	10:45~11:30 学生&"いいともあいち"コラボ♪ 「学生レシビコンテスト」③	12:20~13:05 オリジナルレシビ動画放映 レイセル・ワークの サステナブルフードクッキング ※出演:レイセル・ワーク 主催:イケア・ジャパン	13:15~14:00 学生&"いいともあいち"コラボ♪ 「学生レシビコンテスト」④	14:15~14:30 チョコちゃんと思学賞表彰会 ※アンケート回答1500名以上Wチャンズ抽選当選 30名限定	14:45~15:15 「学生レシビコンテスト」表彰式	15:15~15:30 引継式	15:30~16:00 チョコちゃんと一緒に食育を学ぼう!	
あいちの食育ひろば(展示ホールA)	食育テラス	11:30~11:50 さかなをさばまショー	11:50~12:20 陳建一氏 中華クッキング	14:00~14:20 さかなをさばまショー					
ふるまいコーナー	各回先着 200食 (1B送料400円)								
セミナー・シンポジウム等(会議室)	L1 11:00~12:00 野菜をもっと好きに なりたい子大募集! ごますり体験授業 主催:株式会社真誠	L2 11:00~12:00 野菜をもっと好きに なりたい子大募集! ごますり体験授業 主催:株式会社真誠	L3 10:30~12:00 栄養と運動から導く 「健康寿命 トープセッション」 主催:愛知県実行委員会	L4 11:00~12:30 五感と心で味わう 体験型教育 「あなただけの食べ方が 変わります」 主催:学習院女子大学	L5 10:30~12:00 「健む」から始める 歯ッピーライフ 主催:愛知県歯医研会 愛知県歯工工会	L6 13:15~14:00 柳川カナコ 食育ファミリーコンサート 主催:株式会社真誠			





展示ホールA

※10,000m²

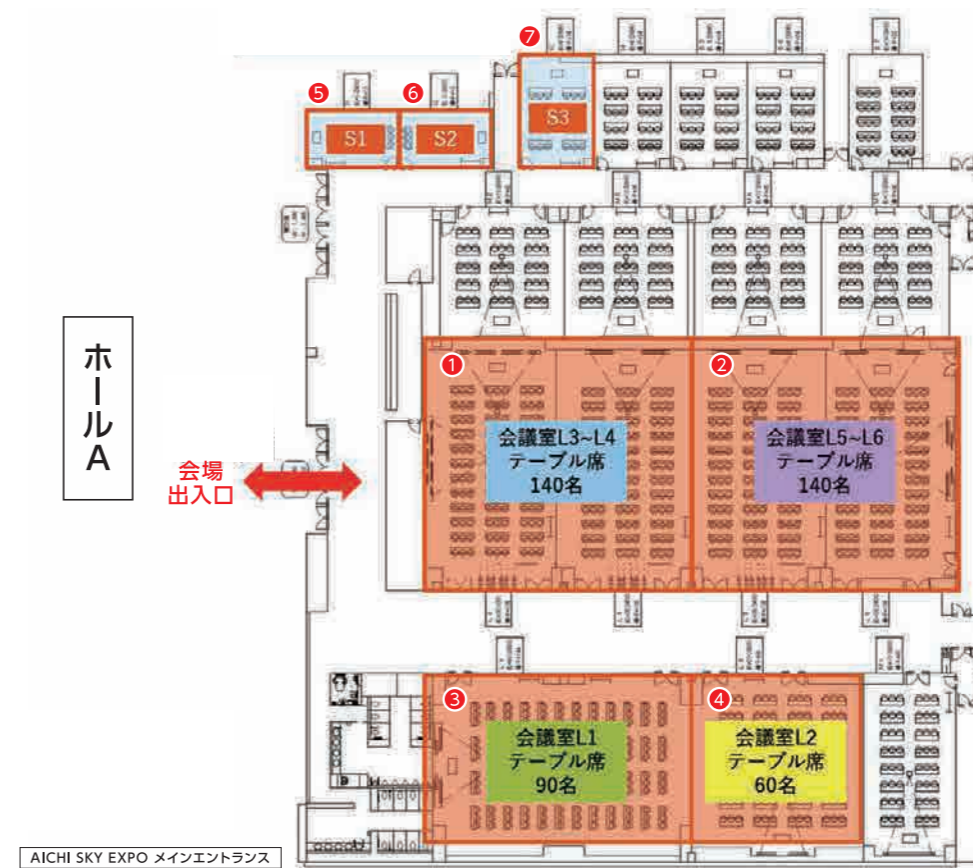
ホールA外の飲食スペース



会議室

附室番号	使用用途	備考
①	配信基地+フルー控室	
②	国 関係者控室	
③	運営本部・施工業者控室	
④	食育活動表彰受賞者控室	
⑤	国・県来賓控室、 レシピコンテスト審査員室	6/18 開会式用 6/19 レシピコンテスト審査員室
⑥	県来賓控室・絵画コンクール受賞者控室、 引継式控室	6/18 開会式用・絵画コンクール受賞者控室 6/19 引継式控室
⑦	運営事務局 倉庫①	
⑧	運営事務局 倉庫②	
⑨	運営事務局 倉庫③	県職員・ボランティア荷物置場兼用
⑩	レシピコンテスト審査員室、 県控室	6/18レシピコンテスト審査員室 6/19県控室
⑪	出展者控室	
⑫	レシピコンテスト出場者控室	
⑬	チョコちゃん控室	
⑭	VIP出控え	
⑮	出演者控室	

会議室



番号	部屋名	使用用途
①	L3~L4	シンポジウム等会場
②	L5~L6	
③	L1	
④	L2	国 VIP控室
⑤	S1	
⑥	S2	
⑦	S3	県 関係者控室



大会ポスター

- A1: 200枚
- B2: 3,000枚

大会チラシ

- A4: 100,000枚
- を各所に配布した。

● 大会ポスター (A1・B2 2サイズ制作)



● 大会チラシ (A4)

(表面)



(裏面)



布製トートバッグ
※協賛金にて作製



ボールペン



クリアファイル



付箋



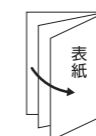
●大会パンフレットは両面からのW表紙仕様で作成。



大会の楽しみ方編はこちらから



学び編はこちらから





メインステージ

開会式・任命式

● 日 時：2022年6月18日(土) 10:15~10:55

【オープニング映像】

県政150周年映像上映



【主催者挨拶】(概要)

● 農林水産省 消費・安全局 局長 小川 良介 (金子農林水産大臣 代読)

まず、本題に入ります前に、愛知県豊田市の明治用水頭首工における漏水事故につきまして、関係者の皆様へ、ご迷惑・ご心配をおかけしております。一日も早い復旧に向け、農業用水・工業用水をご活用されている皆様方の不安に寄り添い、真摯に対応してまいります。

さて、本日、第17回食育推進全国大会が、「SHIN化」する『いきいき食育』あいちから」をテーマとして、盛大に開催されるにあたり、農林水産省を代表して、挨拶を申し上げます。大村知事、国会議員の皆様、愛知県議会の皆様、市長、町長の皆様を始め、本日まで臨席いただいている皆様におかれましては、日頃より食育の推進にご尽力いただき、厚く御礼を申し上げます。また、実行委員会の皆様を始め、この会の開催に多大なるご尽力をいただいた方々に対し、感謝申し上げます。

食育につきましては、政府が令和3年3月に決定した、第4次食育推進基本計画に基づき、生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進、持続可能な食を支える食育の推進、そして新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進を重点事項とし、SDGsの観点を踏まえつつ、総合的に食育を推進してるところです。食育の推進には、私たちの食生活が自然の恩恵の上に成り立つことを認識し、私たちの活動による環境負荷が自然の回復力の範囲内に収まり、食と環境が調和し、持続可能なものとなる必要があります。みどりの食料システム法においても、環境負荷の低減を図る一つ的手段として、食育を推進することが明記されておりますので、今後一層食育を推進してまいりたいと考えております。

今大会は、持続可能な食と農に関するシンポジウムなど、多数のイベントが開催されます。ご参加いただく皆様には、食の重要性について、楽しみながら学びを深めていただき、その様子を全国に発信してまいりたいと考えています。

また、食育活動表彰の受賞者の皆様には、心からお祝い申し上げます。今後も取り組みを継続していただき、各地における食育の輪を広げていただくことを、大いに期待します。

最後に、この食育推進全国大会が関係者の皆様の貴重な学びの場となり、全国各地で食育の取り組みがますます進むことを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



【主催者挨拶】(概要)

● 愛知県知事／実行委員会会長 大村 秀章

本日は第17回食育推進全国大会inあいちを、こうして多くの皆さんにご参加いただきまして開催できますことに、心から御礼を申し上げます。

今日、明日2日間、大いに盛り上げていければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、小川局長からお話がありましたが、明治用水の頭首工の漏水事故については、ただちに中部地区からポンプ車を162台かき集めて、通水も、農地も、工業用水も再開しております。現在、仮設の工事をやっていますので、近いうちに100%の水を供給できると思っております。今しばらくお待ちをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、この大会は、今からちょうど2年前、第15回の食育推進全国大会を、この愛知で、この場所でやるということで、全部準備をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症第1波によって、残念ながら苦渋の決断で中止となった経緯があります。でも、やるどころまで全部準備してきましたので、何とせよやるということで、もう一回この愛知で引き受けて、満を持してのリベンジ開催ということでございますので、ぜひ多くの皆さんの想いが詰まったこの大会を、多くの皆さんに楽しんでいただき、そして実際に食育を体験していただきますようお願いを申し上げます。

また、愛知県は中部地区最大の農業県でございます。その愛知の多種多様な農産物、水産物、食品などを楽しんでいただきたいと思っております。

そして最後に、この後、食育活動の表彰を受けられる皆様方にも、心からお祝いを申し上げます。

今後とも愛知の、そしてまた全国の関係の皆様の手によって、この食育活動がさらに推進をされ、そして日本の豊かな食、農林水産物が元気になるように、心からご祈念、ご期待を申し上げます。今日開催できますことの御礼のご挨拶いたします。



【来賓祝辞】(概要)

● 参議院議長 山東 昭子 氏

2年越しのこの盛大な大会、参加することができまして、そして皆さん方にお会いできて、本当に嬉しく思っております。コロナウイルスという魔物によって、食育の根底である会社の同僚や友人たちとの楽しい食事などの共食の機会を失い、また対面での農業体験であると料理教室も全くできませんでした。とても悔しい思いをした方がたくさんいると思います。そのような中でもオンラインを通じて、家の中での食事の在り方というものを改めて見つめ直し、食育の重要性を再認識できたことが、今日の大会に繋がったと思っています。

また、栄えある受賞者の皆さん方、本当におめでとうございます。皆様方の日頃の活動が多くの人たちに笑顔と力を与えています。これからも地域社会の中で、またあらゆる場面で活動して下さることを、心から期待いたしております。

今の日本は、円安やウクライナ情勢によって、食料であるとか、食材の流れというものを、考えていかなければならない時期に差し掛かっていると思います。第4次食育推進基本計画においても、持続可能な食というものがポイントになっています。私たちの食生活は、作る、運ぶ、売る、そうした多くの人たちによって支えられています。この大会が、そうした方たちに何か力を与え、そして感謝をする気持ちになることを育む会になることを、心からお祈りをいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきますと存じます。





メインステージ

・衆議院議員 土屋 品子 氏

第17回の食育推進の全国大会が、この愛知で開かれますこと、そしてこんなにも朝早くから盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。また、このたび受賞された皆様には、食育の推進に、先頭に立って頑張ってくれたことに敬意を表するとともに、誠におめでとうございます。これからもよろしくお祈りしたいと思います。

食育基本法がつくられて17年がたって、食育推進基本計画は今4期ですけども、この計画が毎回、5年ごとに見直されるときに、確実に国民の間に、食育というのは何だろうか、食育で何をしていたらいいだろうかということが根を張ってきたと思います。それは全国の多くの食育を推進する皆様の大きな力があってきたと確信しています。

今、食育をめぐる環境は大変厳しい状況が続いていると思います。コロナやウクライナ戦争などが起こる中で、食に関して、あらためて国民がこれでいいのかという思いを持ったのではないのでしょうか。

これから、環境と食という中で一番大事なものは、フードロスの問題だと思います。フードロスを2030年までに半減するのが目標です。そのためには国民の意識を変えていかなければならない。その中で食育の関係者の皆様の役割は大変大きいと思います。皆様と共に、食べられるけれど捨てられているものを減らすために、一緒に頑張っていきたいと思っております。

最後に、この食育推進全国大会を開催していただきました愛知県、そして愛知県の中の自治体の皆様、職員の皆様、そして農林水産省の多くの皆様には、多大なご貢献いただきましたことを、感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。皆様、食育で頑張ってください。



・衆議院議員 伊藤 忠彦 氏

本日、第17回食育推進全国大会inあいち、「SHIN化」する『いきいき食育』あいちから」と称して、素晴らしい大会が開催されました。ご準備をいただいた愛知県を始め、地域の農協、漁協、さらにはさまざまな企業関係の皆様方のご尽力に、まず高い壇上からではございますが、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて皆様、やっぱり愛知県が一番優れて大切なのは、私たちの国日本を、ぐいぐいと引っ張れる産業、経済だと思っております。この経済を進めていこうとしている人たちの一番大事なことは何でしょうか。他でもない、食じゃないですか。食べずに仕事はできない。我々の根幹を支えて、そしてまっすぐに進んでいくために、この食育ということがいかに大事であるかということ、改めて今日、この会場でしっかりと覚えていただき、食育は大事だ、食べることは大事だ、美味しいものを食べて、我々はこれからまた元気な一日一日を送っていかう、それを覚えてお帰りをいただくことが一番ありがたいことだということに思っております。

最後に紹介させていただきますが、ステージの後ろあたりで、地元知多の農協女性部のみなさまが、ふるまいコーナーで手作り腕を振っています。ぜひ食べてください。

本日表彰を受けられました全国の皆様方も一緒になって、日本中が食で、また活力を持つことができますことを願って、一言ご挨拶に代えさせていただきます。



【チョコちゃん任命式】

第17回食育推進全国大会では、食育を広く知っていただくために、第17回大会アンバサダーとしてNHK「チョコちゃんに叱られる!」でMCを務める「チョコちゃん」を起用した。

開会式に引き続き、第17回大会アンバサダーに「チョコちゃん」を任命するため、大村秀章愛知県知事より任命状の授与を行った。

任命式では、チョコちゃんから「なぜ手羽先が愛知の名物になったの?」という質問があり、知事が答えられず「ポーっと生きてんじゃねーよ!」とチョコちゃんの有名なセリフで「叱られた」場面もあった。

手羽先が愛知の名物になったのは、昭和40年代前半に、もともとタレをつけて売っていた若鶏の仕入れが間に合わず、余っていた手羽先にタレをつけたところ大ヒットしたからとのこと。意外な答えに知事や客席も盛り上がっていた。



【来賓紹介】



前列左から

- ・衆議院議員 伊藤 忠彦 氏
- ・衆議院議員 工藤 彰三 氏
- ・衆議院議員 神田 憲次 氏

後列左から

- ・愛知県議会副議長 佐藤 一志 氏
- ・食育推進評価専門委員会 座長 服部 幸應 氏
- ・第6回食育活動表彰 審査委員長 中嶋 康博 氏

【祝電】



衆議院議員

- ・青山 周平 様
- ・今枝 宗一郎 様
- ・神田 憲次 様
- ・熊田 裕通 様
- ・近藤 昭一 様
- ・鈴木 淳司 様
- ・丹羽 秀樹 様
- ・根本 幸典 様

参議院議員

- ・伊藤 孝恵 様
- ・大塚 耕平 様
- ・斎藤 嘉隆 様
- ・酒井 庸行 様
- ・田島 麻衣子 様

(衆・参、五十音順)



メインステージ

第6回食育活動表彰 表彰式

●日時：2022年6月18日(土) 10:55~11:15

農林水産省はボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じた食育の取組を対象として、その功績を称えとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開されていくことを目的として「食育活動表彰」を実施している。

今年度は、応募があった個人・団体のうち、特に優れていた5組に農林水産大臣賞、14組に消費・安全局長賞を授与した。



受賞団体・受賞者 (敬称略)

- 農林水産大臣賞
 - ・十島村食生活改善推進員連絡協議会
 - ・長田 勇久
 - ・NPO エコラボ
 - ・ファーム・インさぎ山(有限会社諏訪野)
 - ・キュービー株式会社
- 消費・安全局長賞
 - ・大阪市東住吉区食生活改善推進員協議会
 - ・吉賀町食生活改善推進協議会
 - ・愛媛県農山漁村生活研究協議会
 - ・シニア世代のサバイバル男料理の会
 - ・島根県立大学 地球食堂サークル
 - ・下関市立しものせき水族館「海響館」(公益財団法人 下関海洋科学アカデミー)
 - ・公益財団法人 岡崎市学校給食協会
 - ・東洋大学附属姫路高等学校 地域活性部 PROJECT TOYO
 - ・愛南町ぎょしょく普及推進協議会
 - ・株式会社須藤牧場
 - ・農業生産法人 株式会社オルタナティブファーム宮古
 - ・株式会社ニチレイフーズ
 - ・カゴメ株式会社
 - ・株式会社クラダシ

【審査委員長講評】(概要)

●第6回食育活動表彰 審査委員長 中嶋 康博 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)

第6回食育活動表彰では全国都道府県等から推薦されました192件を対象に審査を行い、その中から優れた19の個人及び団体の食育活動を表彰することになりました。

今回の表彰では新しい時代に向けて食育が動き始めていくことを確信できたことが大変大きな収穫でございました。審査委員会では審査基準に基づき、先進性、継続性、有効性、波及性、実践性の5つの観点から評価をいたしました。対象活動が第4次食育推進基本計画の3つの重点事項の効果的な解決に資するものであるか、地域における食の循環、全体の中における自らの活動の目的や目標を明確にし、企画・実施・評価に関して、地域との連携を踏まえて活動を進めていらっしゃるかどうか、こういった視点からも、審査委員の間で熟慮を重ねて検討を行いました。今回受賞された皆様は、コロナ禍にあっても、またコロナ禍だからこそ、地域の食育活動を守り、前向きに行こうとする素晴らしい取組を進められました。私たちは新型コロナウイルス感染症から身を守るために抑制的な活動を取らざるをえず、そのために残念ながら共食が出来なくなりました。このことは私たちの生活を豊かにし、社会の繋がりを築いてきた食の役割を喪失させることになります。ただ皆様の食育活動は、食の役割を維持し、もしくは復活させるための挑戦であり、苦難な時期においても食育活動が持続可能であることを証明されたのだと思っております。

受賞された取り組みを見ますと、ボランティア部門においては、地元の食を見出し、食の循環を強化する地域の特色に合わせた丁寧な作り込まれたプログラムを実践されていたりしました。教育関係者・事業者部門では、環境や地域資源を強く意識し、SDGs達成への貢献が期待される食育が展開されていました。オンライン通信やデジタル技術を駆使した取組が多いこともこの分野の特徴でございます。なお今回の受賞に至らず、惜しくも選から漏れた候補の中には、もう少し実践を重ねていれば、今後大きく発展することが期待できる興味深い取組があったこともご報告したいと思います。最後にこの表彰をきっかけにいたしまして、食育の意義が国民や社会の間でより深く理解され、食育が益々推進されることを祈願致しまして、わたくしからの講評とさせていただきます。受賞者の皆様本日はおめでとうございました。



学生&“いいともあいち”コラボ「学生レシピコンテスト」

●日時：2022年6月18日(土) ①12:15~13:00 ②15:00~15:45
2022年6月19日(日) ①10:45~11:30 ②13:15~14:00

【イベント概要】

愛知県内の「栄養士等」・「調理師」を目指す学生・生徒によるチームが「いいともあいちネットワーク会員(企業・団体等)」とコラボして“SHIN化”をテーマとしたメニューを考案するコンテスト。募集期限の2021年12月末までに125チームから応募があり、一次審査を通過した8チームが、大会当日の二次審査に出場。二次審査では、2チームずつ会場施設内厨房棟での調理実演及びメインステージでのプレゼンテーションを実施。調理実演の様子はステージヘライブ中継し、審査員による実食審査も行われた。

6月18日㊄

実演1) 12:15~13:00

Aチーム

「Sun soy source」

愛知県立岩津高等学校 + 株式会社ヤマミ醸造

Bチーム

「ハッピー中部」

中部大学 + 株式会社まるや八丁味噌

実演2) 15:00~15:45

Cチーム

「NSCたまご娘」

名古屋栄養専門学校 + 磯田園製茶株式会社

Dチーム

「だいのちカラ」

名古屋調理師専門学校 + 株式会社おとうふ工房いしかわ

6月19日㊄

実演3) 10:45~11:30

Eチーム

「みりんの魅力伝え隊」

愛知学院大学 + 九重味淋株式会社

Fチーム

「すぎきしめん」

椋山女学園大学 + 株式会社秋田製麺所

実演4) 13:15~14:00

Gチーム

「ぎょうざ三姉妹」

名古屋学芸大学 + 株式会社隆祥房

Hチーム

「bianco e giallo」

ニチエイ調理専門学校 + 尾張志水家商会

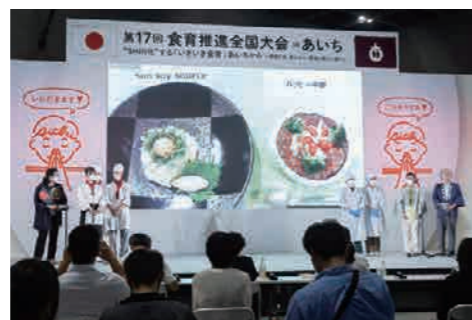


メインステージ

6/18(土)

● 12:15~13:00

Aチーム「Sun soy source」× Bチーム「ハッピー中部」



● 15:00~15:45

Cチーム「NSCたまご娘」× Dチーム「だいのちの子カラ」



6/19(日)

● 10:45~11:30

Eチーム「みりんの魅力伝え隊」× Fチーム「すぎきしめん」



● 13:15~14:00

Gチーム「ぎょうざ三姉妹」× Hチーム「bianco e giallo」





メインステージ

学生&“いいともあいち”コラボ「学生レシピコンテスト」表彰式

最優秀賞



Hチーム「bianco e giallo」
出張 親子丼
～in イタリア～
ニチエイ調理専門学校 + 尾張志水家商会

優秀賞



Cチーム「NSCたまご娘」
健康になっ茶おう!
和風パンシチュー
名古屋栄養専門学校 + 磯田園製茶株式会社



Gチーム「ぎょうざ三姉妹」
愛知がぎゅっと!
ギョーザ de カレーパン
名古屋学芸大学 + 株式会社隆祥房

入賞

Aチーム「Sun soy source」
和風醤油白パスタ
愛知県立岩津高等学校 + 株式会社ヤマミ醸造

Bチーム「ハッピー中部」
野菜もりもり 味噌クリームドリア
中部大学 + 株式会社まるや八丁味噌

Dチーム「だいちのチカラ」
サクッと麻婆豆腐
名古屋調理専門学校 + 株式会社おとう工房いしかわ

Eチーム「みりんの魅力伝え隊」
親子で、里芋・スcoopコロッケ
愛知学院大学 + 九重味淋株式会社

Fチーム「すぎきしめん」
八丁味噌使用! 韓国風混ぜきしめん
福山女学園大学 + 株式会社秋田製麺所



絵画コンクール表彰式

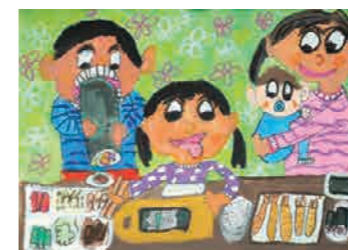
【イベント概要】

●日時：2022年6月18日(土) 13:45～14:05

大会関連企画として「あいち“いきいき食育”絵画コンクール」を開催。2021年12月1日(水)から2022年2月28日(月)まで募集し、応募総数は672点にのぼり、厳正なる審査の結果、合計30点の入賞作品を決定しました。

金賞

愛知県栄養士会賞



いっしょにのりまきをたべよう
1年 吉田 彩那(半田市立宮池小)

愛知県学校給食会賞



大きなおもいがほれたよ
2年 大竹 司紗(江南市立門弟山小)

第17回食育推進全国大会
愛知県実行委員会賞



楽しいおいしい潮干がり
3年 黒田 侑里(刈谷市立日高小)

東海農政局長賞



感しゃの気持ちをわすれずに「いただきます」
4年 岩田 羽子(名古屋市立名城小)

愛知県知事賞



ボンボン びよーん
5年 太田 いつき(犬山市立犬山西小)

愛知県教育委員会賞



伝えたい。たくさんの「ありがとう」。
6年 中室 綴(名古屋市立東志賀小)

銀賞



いちご狩り
1年 中澤 咲希(名古屋市立原小)



たくさん食べたらこんなに元気
2年 土屋 楓佳(岡崎市立根石小)



大好きなさつまいも
3年 前田 諒介(半田市立花園小)



我が家のデザート
4年 加藤 三愛(岡崎市立福岡小)



初めての調理実習
5年 横手 瑛鈴(稲沢市立大里東小)



家族で食事の準備
6年 中島 彦志(稲沢市立大里東小)



メインステージ

銅賞



みんなでおいしいパスタいただきます!!
1年 杉井 希子(名古屋市立北一社小)



いっしきの魚市場に行ったよ
2年 増永 奨(岡崎市立小豆坂小)



なんでも食べるじょうぶな体
3年 林 真歩(豊田市立伊保小)



おいしいはちめちやクリスマスパーティー
4年 太田 侑那(稲沢市立稲沢東小)



待ちに待ったお正月
5年 早瀬 みのり(春日井市立玉川小)



黙食だからこそ味を楽しもう!
6年 岩堀 佑星(稲沢市立稲沢東小)

入賞 12点(各学年2点受賞)

大好きなパフェを食べにいったよ
1年 松永 彩里(名古屋市立大森北小)

たのしくドーナツを食べる女の子
5年 トムソン 里紗(大治町立大治南小)

わが家の春巻き
6年 持丸 花音(常滑市立常滑東小)

おいしいクッキーめしあがれ!!
1年 西村 美知佳(岡崎市立岡崎小)

弟と一緒に食べたおもち
5年 矢田 唯真(刈谷市立小高原小)

2人で食べるケーキの味
6年 小島 胡桃(一宮市立葉栗小)

おせんべい ちょうだい ちょうだい
2年 西川 幸希(高浜市立高取小)

犬もミニセット
2年 清水 帆那(豊橋市立牛川小)

誕生日の夢
3年 石川 千紗(国立愛知教育大学附属名古屋小)

お母さんからのパトン
3年 近藤 叶那(豊橋市立松葉小)

あこがれのたんじょうび会
4年 村田 芽彩(知多市立旭南小)

冬に食べるおいしいおでん
4年 服部 心美(東海市立船島小)



チョコちゃんと一緒に食育を学ぼう!

- 日 時：2022年6月18日(土) ①11:15~11:45 ②16:00~16:30
2022年6月19日(日) ①10:15~10:45 ②15:30~16:00

【イベント概要】

食育や愛知にちなんだテーマを扱ったオリジナルステージプログラム



チョコちゃんと記念写真撮影会

- 日 時：2022年6月18日(土) 14:30~14:45
2022年6月19日(日) 14:15~14:30

【イベント概要】

ステージ上でチョコちゃんと記念写真撮影

■抽選方法

大会アンケートにお答えいただいた方を対象に、アンケート回収コーナーで希望者のみ抽選機で抽選し、当選者に参加券を進呈。(1日30組)

6/18 チコちゃん撮影会参加券

- ・集合時間 14:20~14:30
- ・撮影時間 14:30~14:45
- ・集合場所 メインステージ前受付

【注意事項】

- ・撮影はお客席のカメラで撮影を行います。
- ・集合時間には必ずお集まりください。
- ・チコちゃんには触れないでください。
- ・撮影時はスタッフの指示に従ってください。

6/19 チコちゃん撮影会参加券

- ・集合時間 14:05~14:15
- ・撮影時間 14:15~14:30
- ・集合場所 メインステージ前受付

【注意事項】

- ・撮影はお客席のカメラで撮影を行います。
- ・集合時間には必ずお集まりください。
- ・チコちゃんには触れないでください。
- ・撮影時はスタッフの指示に従ってください。





メインステージ

■ 森裕子氏食育トークショー 「子どもと子どもを支えるファミリーを食で元気に! Jリーガーから学ぶ元気ごはん」

- 日 時：2022年6月18日(土) 13:15~13:45
- 登壇者：森 裕子 氏

【イベント概要】

名古屋グランパス栄養アドバイザーの森裕子氏による食育トークショー



■ あいち食育セミナー イケア・ジャパン Presents 「レイチェル・クワのサステナブルフードクッキング-食を通じて家での暮らしをサステナブルに」

- 日 時：2022年6月19日(日) 12:20~13:05
- 登壇者：佐川 季由 氏(イケア・ジャパン カントリー・フードマネージャー)
- 映像出演：レイチェル・クワ 氏(料理家・作家)

【イベント概要】

スウェーデン在住の料理家 レイチェル・クワさんによるイケアのサステナブルフードを使ったオリジナルレシピ動画紹介と、イケア・ジャパンの「食と家での暮らしから始めるサステナビリティ」トークショー



※画像はホームページ 動画アーカイブより抜粋



■ 引継式

- 日 時：2022年6月19日(日) 15:15~15:30

【主催者挨拶】(概要)

● 農林水産省 大臣官房審議官 江崎 典宏

食育推進全国大会も残りわずかとなってまいりました。この大会も、実際にお客様をこれだけお呼びして開くことができるのも3年ぶりでございます。これだけの皆様方がお集まりいただいて、充実した昨日今日と、2日間だったと思います。

食育というのはやはり、日頃から少しずつ意識を持っていただいて積み上げていっていただくのが重要だと思っております。これをきっかけに、今後とも家庭、それから地域、いろんなところで食育というのを頭に置きながら生活を送っていただけたらいいのではないかと思います。

今、食育の中でも、持続可能性や個人の健康が非常に重要でありますので、ますます、このことについてお考えになっていただくと、非常にこの大会の意義があったんだろうというふうに思います。

今日は、引継式でございます。この愛知から、来年は富山県にバトンタッチされることとなります。この食育の輪を、来年以降もずっと広げていきたいと思っておりますので、皆様方のご協力をいただきながら、これを推進していきたいと思っております。

今日は本当にありがとうございました。



● 愛知県副知事 古本 伸一郎

今日は、ようこそお越しをいただきましてありがとうございました。2日間に渡りまして、多くの出展の皆様の大変なご協力、盛大に開催することができました。私からも感謝を申し上げます。外はものすごくいい天気ですが、このスカイエキスポのホールの中も、熱気に満ち溢れた2日間だったと思います。「SHIN化」する『いきいき食育』あいちから、このテーマの通り、とても深く、そしてのびやかに、新しい食育に対するきっかけにさせていただけたものだと思います。

今回17回目ということですが、東海地方では初めての開催で、来年いよいよ、ここにいらっしゃる富山にバトンタッチであります。富山といえば、皆さん何を思い出しますか。よい子の皆さん、3分と言われてますので、もう終わります。人生、辛抱が大事ですので、チョコちゃんもうすぐ来ると思いますから、待っていていただいて。富山といえば、立山連峰です。あの立山連峰の高い山の分、富山湾は深いそうで、大変海の幸が素晴らしい。また富山の友人から送っていただくお米も美味しいです。まさに食育を語る上で、この上のない富山にバトンをタッチできるわけでありまして。文字どおり、富山湾の深い海のように、愛知と富山の友情が、これをきっかけに育まれることを心よりご期待申し上げます。しっかりとバトンを託したいと思います。皆様のありがたいご協力に、重ねて感謝を申し上げます。ご挨拶にしたいと思います。本日は誠にありがとうございました。





メインステージ

【次期開催県挨拶】(概要)

・富山県副知事 横田 美香 氏

今日はまず、この食育推進全国大会inあいち、この大きな成功を心からお祝い申し上げたいと思います。関係者の皆様、そして出展者の皆様も含めた関係者の皆様の努力で、こういった盛大に大会が開かれましたことを、本当におめでたく思っております。私たち富山県は、この愛知から素晴らしい大会を引き継ぎまして、来年の6月に富山県で、この次の第18回の食育推進全国大会を開催させていただきます。

少し富山県についてご紹介をさせていただきます。先ほど古本副知事からもご紹介いただいたとおり、まさに富山県といえば立山連峰でございます。3000メートル級の立山連峰から雪解け水が富山平野に流れ込み、5本ある1級河川を通して、水深1000メートル以上の深い富山湾に注ぎ込んでいます。この4000メートルの落差の中に、お米を始めとした農産物、白エビ、ホタルイカ、ブリなど海の幸がたくさんございます。そうした食と大自然、これが富山県の誇れる魅力となっております。

それから富山の葉売りというの、皆さんご存じでしょうか。この伝統を引き継いで、富山では医薬品だとか医療、そして健康にも大変力を尽くしてきております。コロナを皆さんで乗り越えて、新しい生活様式、そして多様なライフスタイルに合った食育というのを今、富山県でも考えていますけれども、これを幼児教育から学校、子ども食堂、そして職場の皆さん、みんなで食育を進めていこうとしているところでございます。

この大会を引き継ぎまして、来年に向けてみんなで考えて、しっかりと準備をしていきたいと思っております。ぜひ、多くの皆さん方が富山県にお越しいただくことを心からお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。今日は本当にありがとうございました。



ふるまいコーナー

「ふるまいコーナー」

- 日 時：2022年6月18日(土) ①12:00～ ②14:00～
2022年6月19日(日) ①12:00～ ②14:00～

【イベント概要】

あいちの郷土料理の魅力や、野菜のおいしさを体感していただくために、ふるまいを行った。
※各メニュー先着200食を無料提供。

6月18日(土) 12:00～

鬼まんじゅう

調理協力：JA あいち知多女性部

材料(8個分)
さつまいも…小1個(200g)、薄力粉…80g
米粉(上新粉)…20g、砂糖…60g、水…35ml

作り方
①さつまいもは厚めに皮をむいて1cmくらいの角切りにして、水にさらしてアクを抜き、水気を取って砂糖をまぶす。
②薄力粉と米粉(上新粉)を一緒にふるいにかけておく。
③①に水と②を入れ粉気がなくなるまで混ぜ、4等分に分ける。
④10cmくらいに切ったクッキングシートの上に③をのせる。
⑤蒸し器にぬれ布巾をしき、④をのせて15分蒸す。

調理ポイント：
●さつまいもは、厚めに皮をむき、水にさらしてアクを抜いてから使う。
●さつまいもは皮をむかなくてもよい。
●さつまいもと砂糖を混ぜ、しばらくおくと、いもの水分が出てくる、その水分も捨てずに使う。

6月18日(土) 14:00～

野菜たっぷり ミルクカレースープ

レシピ監修：名古屋グランパス 栄養アドバイザー 森裕子氏

材料(5人分)
豚もも薄切り…100g、じゃがいも…100g、玉ねぎ…100g
人参…100g、いんげん…50g、水…600ml、コンソメ…5g
カレールウ…40g、牛乳…200ml、ローリエ…1枚、油…小さじ1

作り方
①豚肉は1cm角に切る。
②玉ねぎ、じゃが芋、人参は皮をむいて1cm角に切る。
③いんげんは両端の先端を切り1cmの長さに切る。
④鍋に油を熱し、肉→人参→玉ねぎの順に加えて炒める。
⑤④の野菜に火が通ったら、じゃがいも→いんげんの順に加えてさらに炒める。
⑥⑤に水、コンソメ、ローリエを入れてじゃがいもがやわらかくなるまで煮る。アクが出てくるので取り除く。ローリエを取り出す。
⑦火を止めて、カレールウを入れて溶かす。牛乳を加えて再び過熱し、沸騰しないように弱火で2～3分煮る。

6月19日(日) 12:00～

五菜三根汁

調理協力：名古屋調理師専門学校

材料(4人分)
五菜：法連草…1/5束(30g)、小松菜…1/5束(20g)
菊菜…1/5束(20g)、三つ葉…1/8束
吸地：A(出汁…200ml、薄口醤油…10ml、塩…1g)、長葱…1/9束
三根：大根…60g、里芋…60g、牛蒡…30g
みそ汁：B(鰹出汁…3cc、八丁味噌…40g、西京味噌…10g)
粉麩…2.5g、粉山椒…少々

作り方
①法連草、小松菜、三つ葉は、茹でて水に落とし水気を切って寸切りとする。
②菊菜は、葉をむしり寸切りにし茹でて水に落とし水気を切っておく。
③Aを合わせ、火にかけ沸騰後、冷ましておく。
④①②の五菜を③の吸地に漬ける。
⑤大根は、いちよう切り、里芋は、六方にむき小口切り、牛蒡は、斜め切りにしそれぞれ柔らかく茹でておき、水にさらす。
⑥Bを合わせ、みそ汁を作る。その中へ水けを切った⑤の大根、里芋、牛蒡、長葱を入れ沸騰させあがりに粉麩を入れる。
⑦碗に、④の五菜、粉山椒をふり、⑥のみそ汁を注ぎ出上来がりがり。

6月19日(日) 14:00～

カラフルポターージュ

レシピ監修：管理栄養士/料理研究家 鈴木あすな氏

①(じゃがいものポターージュ)
材料(8人分)
じゃがいも…400g(正味)、玉ねぎ…100g、長ねぎ…100g
かぶ…50g(カブラフラワー等で代用可)、太白ごま油…大さじ2
塩麹…大さじ4、だし汁(鰹と昆布)…800ml、牛乳…300ml、塩…適量

作り方
①じゃがいもと玉ねぎとかぶは皮を剥いて薄切りにする。長ねぎは斜め薄切りにする。鍋に油を温め、玉ねぎと長ねぎを透き通るまでしっかり炒めて甘みを出す。じゃがいも、かぶを加えて全体に混ぜたら、塩麹とだし汁を加え、蓋をして10分ほど煮る。
②具材が柔らかくなったらミキサーにかけて滑らかにし、鍋にもどす。牛乳を加え、塩で味を整える。

②(ピーツのポターージュ)
材料(8人分) ピーツ…100g(正味)
作り方
ピーツは皮を剥いていちよう切りにする。鍋にピーツとかぶのくらいの水を入れて柔らかくなるまで煮る。水気が少なくなったら、ミキサーにかけてピューレにする。

(ピーツとじゃがいも)
①と②のスープとブレンドして薄いピンクにする。
★器にじゃがいものポターージュをよそい、2色のピンクのスープをスプーンでのせる。



あいちの食育ひろば

酪農体験!「食育ファーム」

●実施運営：愛知県酪農農業協同組合

【実施内容】

模型乳牛を使用した搾乳模擬体験コーナーや骨密度測定コーナーを設置。また、牛乳の飲み比べやバター作り体験を実施。



楽しく食育を学ぶ!「まなびのガーデン」

【とびだす!食育巨大絵本】

●実施運営：椋山女学園大学
●実演：工作 太郎 氏

【実施内容】

工作芸人「工作 太郎 氏」と、幼児教育などを学ぶ学生が、「食育」に関する「とびだす絵本:ダイズのかくれんぼ」を制作し展示。読み聞かせのデモンストレーションを実施。



【食育教材のお披露目】

●実施運営：椋山女学園大学、名古屋学芸大学

【実施内容】

地元大学生が主体となり、子どもたちが食育について遊びながら学べる場を提供。食育に取り組む学生等が、絵本や玩具などの「食育教材」を披露。



あいちの「食育農園」

●実施運営：富士文化幼稚園、JAなごや南陽町東支店

【ミニトマト、ピーマンのもぎ採り体験】

●日 時：2022年6月18日(土)①11:15~12:00 ②12:00~13:00
③14:00~15:00
2022年6月19日(日)①11:15~12:00 ②12:00~13:00
③14:00~15:00

【実施内容】

コンテナで育てたミニトマト、ピーマンを並べたミニ農園で、もぎ採り体験を各回先着30名行った。



【一口カレーのふるまい】

●日 時：2022年6月18日(土)①13:00~ ②15:00~
2022年6月19日(日)①13:00~ ②15:00~

【実施内容】

愛知県内の幼稚園児とJAが連携し育てた野菜で作ったカレーを各回先着100名にふるまった。





あいちの食育ひろば

あいちの「食育テラス」

【愛知のさかなを“さばきまショー”】

- 日 時：2022年6月18日(土) ①11:45~12:05 ②14:10~14:30
2022年6月19日(日) ①11:30~11:50 ②14:00~14:20
- 実 演：森 朝奈 氏

【実施内容】

寿商店・森朝奈氏が愛知のその時期に水揚げされる旬の魚について説明をしながら、スズキ・タコの魚さばきを披露。
※6月18日14:10~14:30の回と、6月19日11:30~11:50は、さばいた魚を陳建一氏が調理披露。



【陳建一 中華クッキング】

- 日 時：2022年6月18日(土) 14:30~15:00
2022年6月19日(日) 11:50~12:20
- 実 演：陳 建一 氏

【実施内容】

陳建一氏による愛知の食材を活かした中華料理の実演。
【協力】(公社)調理技術技能センター・(公社)日本中国料理協会
※麻婆豆腐と、森朝奈氏がさばいた魚(スズキ)を陳建一氏が調理し、各50名にふるまった。



【あいちの食育魚市場】

【実施内容】

愛知の魚介類を、魚市場風に展示。
「お魚知識ボード」も設置し、関心を喚起させた。



【お絵描きお魚掲示板】

- 運 営：愛知県栄養教諭研究協議会

【実施内容】

イベント会場にて、来場者に好きな魚の型を選んでいただき、色を塗って、海をイメージした壁面パネルに貼った。



スタンプラリー

【イベント概要】

ホールA内に、「体」「心」「環境」「支える」「いいともあいち」をテーマにした5つのスタンプラリーポイントを設置。5つのスタンプを集めた方に、賞品(抽選 先着1,500名/日)+参加賞をプレゼントした。参加賞は先着各日10,000名。

いきいき!
食育スタンプラリー **先着1,500名**

スタンプラリー受付でスタンプの確認を受けてください

- 1等・・・2本 みかわ牛サーロインステーキセット (ステーキ肉2枚)
- 2等・・・6本 一色産うなぎ蒲焼セット(2尾)
- 3等・・・10本 富山県「富のおもちかえり」セット
- いきいき食育・企業団体賞

提供企業・団体
愛知県漁業協同組合連合会 (株)秋田製麺所 蔵元 樹塚味噌 (株)ココトモファーム 三共食品(株) (株)真誠 STAR DAY(株) (株)名古屋グランパス ポッカサッポロフード&ビバレッジ (株) (株)隆祥房





スタンプラリー

会場MAP&スタンプラリー

食育スタンプラリー
参加賞 各日先着10,000名

ホールA内で「体」「心」「環境」「支える」「いいともあいち」の5つをテーマにしたスタンプラリーポイント(★印)をめぐって5つのスタンプを集めていただくと、抽選で先着1,500名/日に賞品をプレゼント!

健康的な「体」をつくる
豊かな「心」を育む
「環境」に優しい暮らし
食育を「支える」
いいともあいち運動

チェック



出展ブース

◎ 出展172ブース(内訳:展示・体験 144ブース 飲食・販売 28ブース)

■ 出展団体名一覧 (50音順)

出展団体名	展示・体験	ブース番号	出展団体名	展示・体験	ブース番号	出展団体名	展示・体験	ブース番号
NPO法人 Earth as Mother		11	消費者庁(食品安全)		63	(一社)日本幼児食協会		54
相生ユニビオ(株)		49	消費者庁(食品ロス削減・エシカル消費)		64	(独)農畜産業振興機構		144
愛櫻 杉浦味淋(株)		50	食育普及プロジェクトチーム05eat!		95	農林水産省東海農政局		92
愛知県栄養教諭研究協議会		133	(株)真誠		167	希望食品(株)		108
(公社)愛知県栄養士会		151	すみだ食育goodネット		66	(一社)はしわたし研究所		141
(公財)愛知県学校給食会		130	(公社)全国学校栄養士協議会		90	(学)服部学園・服部栄養専門学校		124
愛知県学校給食牛乳協会		131	(有)全国学校給食協会		127	半田市		7
愛知県学校給食物流通協同組合		132	(一社)全国削節工業協会		70	(一社)フードコンシャスネス研究所		106
(公財)愛知県健康づくり振興事業団		156	全国凍豆腐工業協同組合連合会		107	福井県食文化研究会		118
(一社)愛知県歯科医師会(公社)日本歯科医師会(共催)		152	全国小麦粉分離加工協会		78	福井の大豆な会		117
愛知県資源循環推進課		20	協同組合全国製麺工業会		77	ママごはん		83
愛知県食生活改善推進員協議会		157	(公社)全国調理師養成施設協会		150	三重県		115
愛知県水産課		23	(一社)全国トマト工業会		80	美浜町地域ブランド化推進協議会		17
愛知県つまもの振興協議会		94	全日本可食性協会東海地方本部 食育推進委員会		129	宮城県大崎市世界農業遺産推進課		114
愛知県農業総合試験場		21	社団法人大享食育協会		128	(株)メイト		121
愛知県農地計画課		24	大正製薬(株)		166	メイトワールド(株)		123
愛知県福祉局子育て支援課		19	(一社)大日本水産会 食育普及推進センター		102	モランボン(株)		36
愛知県味噌溜置油工業協同組合		67	タマゴ科学研究会		135	モランボンプロダクツ(株)		37
愛知県酪農農業協同組合		62	知多牛肉牛部会		6	森永乳業(株)		136
愛知県 林務課・森林保全課		22	知多半島オーリーブwith Accademia dell'olio		26	文部科学省		126
あいち在来種保存会		56	(公財)中央果実協会		109	文部科学省後援事業 家庭料理検定		104
あいち食育サポート企業団		163	中部飼料(株)		5	(株)ヤクルト東海		53
(株)秋田製麵所		57	(公社)調理技術技能センター		75	野菜ソムリエコミュニティあいち		55
味の素(株)「ペパック®」プロジェクト×(株)サンクラフト		162	(公社)調理技術技能センター(一社)全国日本調理師会連合会		76	雪印メグミルク(株)		137
渥美どろんご村		38	(公社)調理技術技能センター(一社)日本技能調理士協会		74	(一社)ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会		159
安城市役所産業環境部農務課		13	(公社)調理技術技能センター(公社)日本全職業調理士協会		73	NPO法人 幼年教育・子育て支援推進機構		122
いいともあいち体感フェア		14	東海食育ネットワーク		91	(株)ロツテ		153
イケア・ジャパン		169	東京都 墨田区		65	(一社)和食文化国民会議		111
いただきます.info		139	東郷町		12			
一宮市健康づくり食生活改善ボランティア協議会		154	常滑市		1			
(株)伊藤園		99	TOKONAME STORE		168			
NPO日本食育インストラクター協会		125	富山県		145			
大府市		4	名古屋学芸大学管理栄養学部 栄養教諭のたまごたち		160			
岡崎市食育推進会議		40	名古屋市		18			
(公財)岡崎市学校給食協会		39	西尾市塩田体験館「吉良賢庭塩の里」		10			
(株)おとふ工房いしかわ		164	西尾茶協同組合		8			
(株)omochi×なかで農場		158	日進市		16			
海産物とこ丸(株)		3	日進生活改善実行グループ・日進野菜研究会・ハープの小径		15			
学園院女子大学農場教育センター フードコンシャスネスプロジェクト		105	ニッポンフードシフト事務局		93			
カゴメ(株)		146	(公社)日本栄養士会		134			
(独)家畜改良センター		143	日本educe食育総合研究所		88			
(公財)学校給食研究改善協会		89	(一社)日本産地協会		71			
学校/パン給食推進協議会・全日本パン協同組合連合会		155	日本かんぶつ協会		100			
甘強酒造(株)		51	(一社)日本昆布協会		69			
キッコーマン(株)		112	日本醤油協会		68			
(一社)キッズキッチン協会		101	(一社)日本食育学会		87			
キューピー(株)・日清オイリオグループ(株)		148	NPO法人 日本食育協会・愛知県食育協会		85			
(株)群羊社		103	(一社)日本食育HEDカレッジ		96			
NPO法人元気な120才を創る会		113	日本食育防災士連盟		97			
健康円【(株)玄米酵素 特約店】		149	(一社)日本食品添加物協会		82			
厚生労働省		110	日本水産(株)		161			
生活協同組合コープあいち		147	NPO法人日本成人病予防協会		120			
(株)サラダコスモ		81	(一社)日本ソース工業会		79			
三信化工(株)		140	(一社)日本畜産副産物協会 後援(公社)日本食肉協議会		142			
JAグループ和歌山		119	NPO法人日本茶インストラクター協会		98			
JA西三河		9	(公社)日本調理師連合会		86			
JF全漁連		72	(一社)日本乳業協会		138			
			(一社)日本農林規格協会		84			



出展ブース [展示・体験]

※掲載順は50音順です

🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🍀…いともあいち運動

■ ブース番号: 11



NPO法人 Earth as Mother
完全オーガニックの愛知の
伝統料理『にしん五平餅作り体験』



■ ブース番号: 49



相生ユニビオ (株)
本みりん (もち米・米麴) の作り出す
自然の甘みを知ろう。



■ ブース番号: 50



愛櫻 杉浦味淋 (株)
地元三河産の原料を使用した
国産みりんと愛知の醸造文化の伝承



■ ブース番号: 133



愛知県栄養教諭研究協議会
栄養教諭は子どもたちの健康を
食から支援します。



■ ブース番号: 151



(公社) 愛知県栄養士会
あいちで元気に! 栄養ワッダー
あなたは昨日なにを食べた?

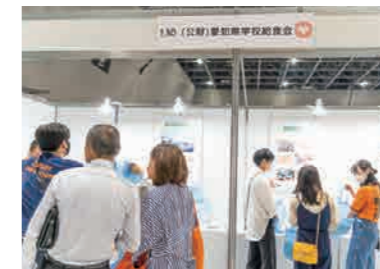


🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🍀…いともあいち運動

■ ブース番号: 130



(公財) 愛知県学校給食会
学校給食を通じて愛知の
食材を知ろう



■ ブース番号: 131



愛知県学校給食牛乳協会
牛乳パック工作教室!
親子でリサイクルを楽しみましょう!



■ ブース番号: 132



**愛知県学校給食
物資流通協同組合**
愛知県に関わる学校給食
関連物資の紹介



■ ブース番号: 156



**(公財) 愛知県健康づくり
振興事業団**
親子で体験! 食事バランスチェック
& 普段着でできる体力チェック



■ ブース番号: 152



**(一社) 愛知県歯科医師会
(公社) 日本歯科医師会 (共催)**
「カミカミ・ゴクワン」お口の機能は
大丈夫? チェックしてみよう!





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 20



愛知県資源循環推進課
学ぼう!へらそう!『食品ロス』



■ ブース番号: 157



愛知県食生活改善推進員
協議会
つなげよう 食の力 地域の わ!
～クイズ・箸で豆つまみ～



■ ブース番号: 23



愛知県水産課
見て、食べて、遊んであいちの漁業を
体験しよう!



■ ブース番号: 94



愛知県つまもの振興協議会
日本一の大葉が主役!
みんなであいちの大葉博士になろう!



■ ブース番号: 21



愛知県農業総合試験場
あいちの育成品種プロモーション



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 24



愛知県農地計画課
農業農村整備ってなあに?



■ ブース番号: 19



愛知県福祉局子育て支援課
毎月19日は「食育の日」と
子育て応援の日「はぐみんデー」



■ ブース番号: 67



愛知県味噌溜醤油工業
協同組合
「しょうゆの知り博士の出前授業」と
愛知県産しょうゆの紹介



■ ブース番号: 62



愛知県酪農農業協同組合
あいちの酪農いろいろ体験してみよう



■ ブース番号: 22



愛知県 林務課・森林保全課
「木」と「森」の魅力を体感





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 56

あいち在来種保存会
「あいちの伝統野菜」を知っていますか？



■ ブース番号: 163

あいち食育サポート企業団
おいしくもりもりあいちのちから、
今日も元気にいただきます！



■ ブース番号: 57

(株)秋田製麺所
愛知産小麦きぬあかりのきしめんを
食卓に笑顔を



■ ブース番号: 162

**味の素(株)「ペアクック®」
プロジェクト×(株)サンクラフト**
「ペアクック®」で楽しく、
おいしい食育を！



■ ブース番号: 38

渥美どろんこ村
そだてる たべる つながる



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 13

**安城市役所産業環境部
農務課**
地産地消応援! 安城の農業・
農産物の魅力を知ろう!



■ ブース番号: 14

いいともあいち体感フェア
あいちの農林水産物とふれあい、
体感しよう!



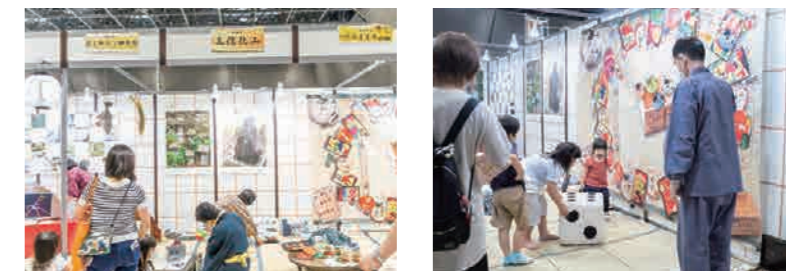
■ ブース番号: 169

イケア・ジャパン
食と家での暮らしからはじめる
サステナビリティ



■ ブース番号: 139

いただきます.info
食育と環境のペーパークラフト
「ゴミが出ない展示会」実践します



■ ブース番号: 154

**一宮市健康づくり食生活改善
ボランティア協議会**
あなたの「それ」あってますか？
～野菜摂取量と塩分濃度を測ります～





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 99



(株)伊藤園

日本茶を学んで、おいしい日本茶を楽しもう!



■ ブース番号: 125



NPO日本食育
インストラクター協会

みんなで考えよう! 食育クイズ



■ ブース番号: 4



大府市

地産地消! 健康都市おおぶの
魅力あふれる農産物



■ ブース番号: 40



岡崎市食育推進会議

まめ吉とやろまい食育!
～見て、学んで、おうちで実践しよう～



■ ブース番号: 39



(公財)岡崎市学校給食協会

知って体感! 岡崎市の学校給食!



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 164



(株)おとうふ工房いしかわ

日本の伝統食材『大豆』を通して
地球・環境問題について考えよう



■ ブース番号: 158



(株)omochi×なかで農場

食をテーマに自分のワクワクを
探究するワークショップ



■ ブース番号: 3



海産物とこ丸(株)

免疫力をアップしてウイルスに
負けないカラダを目指そう



■ ブース番号: 105



学習院女子大学環境教育センター
フードコンシャスネスプロジェクト

フードコンシャスネス味わい教育・
五つの心で感じて食べると
美味しくなる魔法



■ ブース番号: 146



カゴメ(株)

野菜をとりようキャンペーン
～野菜好きなみんな、あつまれ!～





出展ブース [展示・体験]

●健康な体をつくる ●豊かな心を育む ●環境に優しい暮らし ●食育を支える ●いいともあいち運動

■ ブース番号: 143

(独) 家畜改良センター
どのくらい知っているかな?
ニワトリのこと、タマゴのこと



■ ブース番号: 89

(公財) 学校給食研究改善協会
未来を担う子どもたちへ
～食育の更なる充実を目指して～



■ ブース番号: 155

**学校パン給食推進協議会・
全日本パン協同組合連合会**
パン給食の歴史及び推進、
全国の特色あるパンの紹介



■ ブース番号: 51

甘強酒造(株)
とっても簡単!
みりんの使い方と効果



■ ブース番号: 112

キッコーマン(株)
おいしい記憶をつくりたい。



●健康な体をつくる ●豊かな心を育む ●環境に優しい暮らし ●食育を支える ●いいともあいち運動

■ ブース番号: 101

(一社) キッズキッチン協会
箸でお豆つかみ選手権挑戦!
昆虫食&3Dフードプリンター体験!



■ ブース番号: 148

**キューピー(株)・
日清オイリオグループ(株)**
楽しく学ぼう! 体に大切な油と
マヨネーズのはたらきと食べかた



■ ブース番号: 116

京都府
第4次京都府食育推進計画の
「楽しい食育」の取組を御紹介します



■ ブース番号: 103

(株) 群羊社
食育のヒントがいっぱい! 楽しく
使える食育教材やアイデア料理本



■ ブース番号: 113

**NPO法人
元気な120才を創る会**
知的健康生活「錆びない、焦げない
身体づくり」AGE測定(無料)





出展ブース【展示・体験】

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 149

健康円
【(株)玄米酵素 特約店】
 手軽な玄米食=玄米酵素の普及と
 食改善で真の健康をお届けします



■ ブース番号: 110

厚生労働省
 自分のからだをつくっている
 食事について、一緒にかんがえよう!



■ ブース番号: 147

生活協同組合コープあいち
 見て・知って・体験して♪
 コープあいちの食育



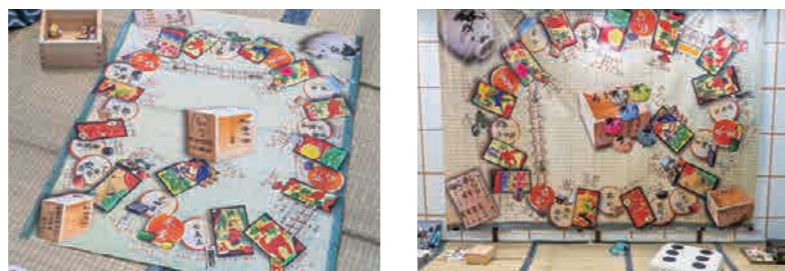
■ ブース番号: 81

(株)サラダコスモ
 野菜生産者が教える自由研究に
 ぴったり!1週間で育つ発芽野菜



■ ブース番号: 140

三信化工(株)
 季節とうつろいの巨大すごろく
 『ゴミが出ない展示会』実践します。



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 119

JAグループ和歌山
 ココロとカラダへ届く和歌山県産
 野菜と青梅をご紹介します。



■ ブース番号: 9

JA西三河
 農業の魅力体験しよう!



■ ブース番号: 72

JF全漁連
 全国のおいしいお魚マップ公開
 &のり炙り体験♪



■ ブース番号: 63

消費者庁(食品安全)
 食品中の放射性物質、健康食品、
 食品、子供の安全について



■ ブース番号: 64

**消費者庁(食品ロス削減・
 エシカル消費)**
 エシカル消費の普及促進・
 食品ロス削減の推進





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 95



食育普及プロジェクトチーム
05eat!

日本一の大葉が主役! みんなで
あいちの大葉博士になろう!



■ ブース番号: 167



(株) 真誠

楽しいごますりで子ども達の
食への興味を引き出します!



■ ブース番号: 66



すみだ食育goodネット

手間かけて「食」で! 「育」む!



■ ブース番号: 90



(公社) 全国学校栄養士協議会

未来を担う子どもたちへ
～食育の更なる充実を目指して～



■ ブース番号: 127



(有) 全国学校給食協会

給食から食育を発信する!



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 70



(一社) 全国削節工業協会

削りぶしで広がる和食の文化
～削りぶしの種類と用途を学ぶ～



■ ブース番号: 107



全国凍豆腐工業協同組合
連合会

高野豆腐ってすごい!
栄養豊富で生活習慣病予防にも期待



■ ブース番号: 78



全国小麦粉分離加工協会

パンや焼麩が膨むのは?小麦粉から
グルテンを分離し焼いてみよう



■ ブース番号: 77



協同組合全国製麩工業会

お麩は日本伝統の植物たんぱく食品、
その価値を見直そう!



■ ブース番号: 150



(公社) 全国調理師養成施設
協会

調理師学校発、お雑煮企画2Days
～食べて楽しく学んじゃお!





出展ブース [展示・体験]

●健康な体をつくる ●豊かな心を育む ●環境に優しい暮らし ●食育を支える ●いともあいち運動

■ ブース番号: 80



(一社) 全国トマト工業会
“トマト加工品”は魅力がいっぱい!



■ ブース番号: 129



**(一社) 全日本司厨士協会
東海地方本部 食育推進委員会**
フランスで行われてる、小学生を
対象とした「味覚の授業」



■ ブース番号: 128



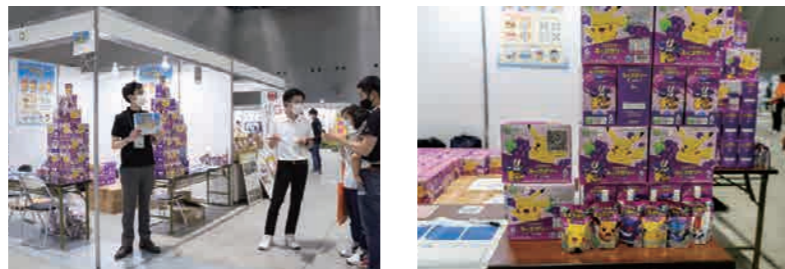
社団法人大享食育協会
学校給食in台湾



■ ブース番号: 166



大正製薬(株)
リポビタンキッズゼリーを通じて、
お子様の健康をサポート!
※リポビタンキッズゼリーのサンプリング



■ ブース番号: 102



**(一社) 大日本水産会
魚食普及推進センター**
身近な魚介類を使ったプログラム例、
楽しい給食・食卓の話題を提供します!

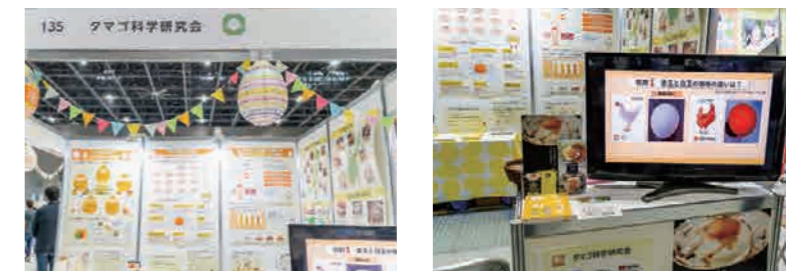


●健康な体をつくる ●豊かな心を育む ●環境に優しい暮らし ●食育を支える ●いともあいち運動

■ ブース番号: 135



タマゴ科学研究会
タマゴの美味さと健康効果について
楽しく学ぼう!



■ ブース番号: 6



知多牛肉牛部会
国産牛をもっと美味しく、
もっとお手頃に



■ ブース番号: 26



**知多半島オリーブ with
Accademia dell'olio**
オリーブで繋がる人・地域・文化。
オリーブ情報発信をします。



■ ブース番号: 109



(公財) 中央果実協会
健康のため、1人1日200グラムの
果物を食べよう!



■ ブース番号: 5



中部飼料(株)
おいしく食べて学ぼう!
クイズで学ぼう! エサのみみつ





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号:75



(公社)調理技術技能センター
食育に係る情報・展示



■ ブース番号:76



(公社)調理技術技能センター
(一社)全国日本調理技能士会
連合会
愛知の食材を使用した会席料理展示



■ ブース番号:74



(公社)調理技術技能センター
(一社)日本技能調理士協会
五行説と発酵食品



■ ブース番号:73



(公社)調理技術技能センター
(公社)日本全職業調理士協会
現代の日本料理の源流となる
「庖丁の技術」に関わる展示



■ ブース番号:91



東海食育ネットワーク
みんなで食について楽しく学ぼう



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号:65



東京都 墨田区
夢をカタチに! 手間かけて
みんなで作る すみだの食育



■ ブース番号:12



東郷町
地産地消と有機野菜で
安全・安心な給食。



■ ブース番号:1



常滑市
常滑の“おいしい”食育を
紹介します!



■ ブース番号:168



TOKONAME STORE
世界に一つだけのお茶碗を作って、
ごはんをたべよう!



■ ブース番号:145



富山県
次期(第18回)食育推進全国大会
は富山県で開催します!





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 160

名古屋学芸大学管理栄養学部
栄養教諭のたまごたち

あつまれ! 愛知の野菜アカデミア
54のひみつ探検



■ ブース番号: 18

名古屋市

名古屋市の農業公園/農の取組を
ご紹介! 市内産有機栽培トマトも
販売!



■ ブース番号: 10

西尾市塩田体験館
『吉良饗庭塩の里』

体験! 塩づくり
～塩田の歴史と塩の製法を学ぼう～



■ ブース番号: 8

西尾茶協同組合

西尾の抹茶でゆとりと健康を



■ ブース番号: 16

日進市

愛知県で長寿ナンバーワン!
市民・大学と協働食育で元気な街に!



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いともあいち運動

■ ブース番号: 15

日進生活改善実行グループ・
日進野菜研究会・ハーブの小径

愛知県で長寿ナンバーワン!
旬の地元農産物と伝承料理で
健康邁進!



■ ブース番号: 93

ニッポンフードシフト事務局

食から日本を考える。
ニッポンフードシフト



■ ブース番号: 134

(公社) 日本栄養士会

栄養と環境 自分のために、
地球のためにサステナブルに食べよう



■ ブース番号: 88

日本educe食育総合研究所

日本の美しい食文化を子どもに伝える



■ ブース番号: 71

(一社) 日本経節協会

かつおぶしてすごいんだ
～歴史、文化、栄養を探る





出展ブース [展示・体験]

…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 100

日本かんぶつ協会

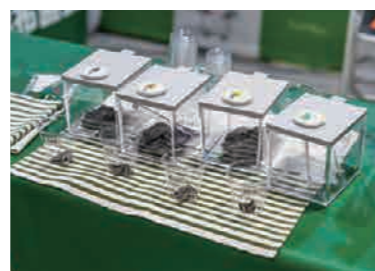
箸でお豆つかみ選手権挑戦!
昆虫食&3Dフードプリンター体験!



■ ブース番号: 69

(一社)日本昆布協会

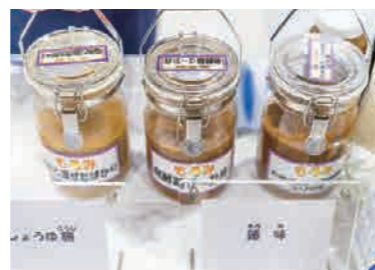
昆布のパワーを学んで
おいしい「うまみ」を発見しよう!



■ ブース番号: 68

日本醤油協会

「しょうゆもの知り博士の出前授業」
と愛知県産しょうゆの紹介



■ ブース番号: 87

(一社)日本食育学会

学会活動や食育推進企業・
団体認定制度など取組をご紹介します



■ ブース番号: 85

NPO法人 日本食育協会・
愛知県食育協会

健康的ライフスタイルの提案と実践



…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 96

(一社)日本食育HEDカレッジ

食を通して笑顔へつなぐ
～おいしく楽しく備えよう～



■ ブース番号: 97

日本食育防災士連盟

食を通して笑顔へつなぐ
～おいしく楽しく備えよう～



■ ブース番号: 82

(一社)日本食品添加物協会

もっと知ってほしい食品添加物の
あれこれ



■ ブース番号: 161

日本水産(株)

良質タンパク質 速筋タンパクを
使った賢い食生活



■ ブース番号: 120

NPO法人日本成人病
予防協会

生活リズムを整えて元気な体を!
～文部科学省後援健康管理検定～





出展ブース [展示・体験]

🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🌱…いともあいち運動

■ ブース番号: 79



(一社) 日本ソース工業会
“ウスターソース類”は
魅力がいっぱい!



■ ブース番号: 142



(一社) 日本畜産副産物協会
後援: **(公社) 日本食肉協議会**
もつ、ホルモンに関する冊子・
レシピの配布
※ホルモンの試食



■ ブース番号: 98



NPO法人日本茶
インストラクター協会
お茶ってなに?クイズで学ぼう!
お茶の種類!!



■ ブース番号: 86



(公社) 日本調理師連合会
進化する日本料理



■ ブース番号: 138



(一社) 日本乳業協会
もっと知って、飲もう、
食べよう牛乳・乳製品



🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🌱…いともあいち運動

■ ブース番号: 84



(一社) 日本農林規格協会
JASマークをご存知ですか?
暮らしにいかそうJASマーク



■ ブース番号: 54



(一社) 日本幼児食協会
子ども料理体験
～愛知の豆味噌を使った
おみそ汁を作ろう!～



■ ブース番号: 144



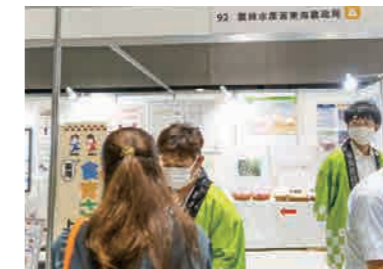
(独) 農畜産業振興機構
農畜産物(食肉・牛乳・乳製品、
野菜、砂糖、でん粉)の
正しい知識を広げよう!



■ ブース番号: 92



農林水産省東海農政局
持続可能な食と健康な食生活を
考えてみよう!



■ ブース番号: 108



希望食品(株)
災害への備え
いざという時に役立つ食品





出展ブース [展示・体験]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いっしょに運動

■ ブース番号: 141

(一社) はしわたし研究所
バーチャル・リアリティ動画
『ゴミが出ない展示会』実践します



■ ブース番号: 124

(学) 服部学園・服部栄養専門学校
みんなの食育力を試してみよう!
ハットリ食育クイズ



■ ブース番号: 7

半田市
モオ〜ッと知ろう! 知多半島の
恵をうけたブランド牛「知多牛」



■ ブース番号: 106

(一社) フードコンシャスネス研究所
フードコンシャスネス教育-ズバリ!
あなたの食意識が変わります-



■ ブース番号: 118

福井県食文化研究会
福井県の伝統食を通し先人の知恵と
パワーを体感できる試食と展示を
楽しめます。



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いっしょに運動

■ ブース番号: 117

福井の大豆な会
姿を変える越前大豆!



■ ブース番号: 83

ママごはん
おいしい笑顔のつくり方
～育児ママパパお役立ち情報の発信～



■ ブース番号: 115

三重県
「みえの食育」をテーマにした展示や
伊勢茶の試飲、ほうじ茶の製作体験を
行います。



■ ブース番号: 17

**美浜町地域ブランド化
推進協議会**
おいしいものには『おと』がある。



■ ブース番号: 114

**宮城県大崎市世界農業遺産
推進課**
世界農業遺産「大崎耕土」
～豊富な食材と食文化を紹介～





出展ブース [展示・体験]

…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 121

(株)メイト
子どもたちの“楽しくたべる”を
応援します



■ ブース番号: 123

メイトワールド(株)
子どもたちの“楽しく食べる”を
応援します



■ ブース番号: 36

モランボン(株)
親子でつくろう! 簡単、楽しく美味しい
手づくり餃子教室!



■ ブース番号: 37

モランボンプロダクツ(株)
親子でつくろう! 簡単、楽しく美味しい
手づくり餃子教室!



■ ブース番号: 136

森永乳業(株)
乳で培った技術を活かし、
お客さまの一生に寄り添いたい



…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 126

文部科学省
学ぶゾーン: 学校における食育



■ ブース番号: 104

**文部科学省後援事業
家庭料理検定**
「食」を学び、おいしい人生を。
～料検にチャレンジ!～



■ ブース番号: 53

(株)ヤクルト東海
空容器を使って工作をしよう!
キャラバンカーも展示してあるよ!



■ ブース番号: 55

**野菜ソムリエ
コミュニティあいち**
野菜ソムリエと愛知の野菜の魅力を
楽しく学ぼう!



■ ブース番号: 137

雪印メグミルク(株)
骨の健康応援! 健康で生き生きとした
毎日を送るために。





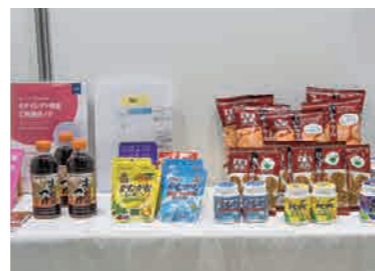
出展ブース [展示・体験]

🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🏃…いいともあいち運動

■ ブース番号: 159 🌱

**(一社)ユニバーサル
コミュニケーションデザイン協会**

科学的評価で、パッケージを
もっと「わかりやすく」改善



■ ブース番号: 122 🍷

**NPO法人幼年教育・
子育て支援推進機構**

乳幼児を対象とした
「食育」キャンペーン2022-2023



■ ブース番号: 153 🌱

(株) ロッテ

噛むことの良さを生活に
取り入れましょう!
～「噛む」ツール「ガム」をご紹介～



■ ブース番号: 111 🍷

(一社)和食文化国民会議

伝えよう和食文化を。ユネスコに
登録された「和食」とは?



出展ブース [飲食・販売]

🌱…健康な体をつくる 🍷…豊かな心を育む 💧…環境に優しい暮らし 🍳…食育を支える 🏃…いいともあいち運動

■ ブース番号: 60 🍷

愛知県きしめん普及委員会

400年以上の歴史の味!
愛知の名物「きしめん」を味わって!



■ ブース番号: 28 🍷

(公社)愛知県漬物協会

つけもの王国あいち:
バラエティ豊かなお漬物の魅力



■ ブース番号: 47 🌱

愛知県農協青年組織協議会

愛知の若手農家がつくった、
自慢の農産物を販売します。



■ ブース番号: 48 🍷

(株)アクアイグニス

愛知県産食材を活用した商品販売を
行い、県内外へ「愛知県産食材」をPR



■ ブース番号: 58 💧

**岡崎おうはんブランド
推進委員会**

岡崎市の地域資源
「岡崎おうはん(地鶏)」の
魅力を紹介します!





出展ブース【飲食・販売】

…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 41

岡崎市農林業振興推進
実行委員会

徳川家康誕生の岡崎市で生まれた
自慢の農産物!



■ ブース番号: 2

鬼崎漁業協同組合

木曾三川と伊勢湾の恵み
～鬼崎のり～



■ ブース番号: 29

尾張志水家商会

食育と環境と名古屋コーチンを
テーマに地産地消SDGsを実行



■ ブース番号: 33

(株)かねふくめんたいパーク

博多の食文化を全国の皆さまへ!



■ ブース番号: 31

(株)甘節庵(店名・大蔵餅)

主原料の餅米を中心に
知多半島産による
「地産地消」に取組む餅屋。



…健康な体をつくる …豊かな心を育む …環境に優しい暮らし …食育を支える …いともあいち運動

■ ブース番号: 165

蔵元 榎塚味噌

簡単!自分でじっくり育てる
米味噌、My Misoを仕込もう!



■ ブース番号: 44

(株)ココトモファーム

見てビックリ食べてビックリ。
ココトモのパウムクーヘン!



■ ブース番号: 61

三共食品(株)

豊橋チキンカレーの魅力を伝えたい!



■ ブース番号: 46

JAあいち知多

知多半島の農畜産物を、
知ってこ、食べてこ!



■ ブース番号: 45

JAあいち中央
でんまあと安城西部

碧南市発!朝取りとうもろこし
味来の甘さ・美味しさを伝えたい!!





出展ブース [飲食・販売]

●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 27

「白いオリーブ」
by 株式会社Italiana

スローフードの国イタリア食材と、
知多半島オリーブ製品を販売。



■ ブース番号: 58A

三州三河みりん
(株)角谷文治郎商店

愛知の醸造文化と三河みりん。
和食だけではなく、
洋食・デザートにも!



■ ブース番号: 30

NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

身体にやさしい、地域にやさしい、
地球にやさしい、何よりおいしい



※都合により急遽出展キャンセル

■ ブース番号: 43

名古屋エアケータリング
機内食KITCHEN Cabin

高度10,000メートル
天空レストランからの贈物



■ ブース番号: 35

(一社)名古屋コーチン協会

日本三大地鶏の名古屋コーチンを
名古屋グルメで食べ尽くせ!



●…健康な体をつくる ●…豊かな心を育む ●…環境に優しい暮らし ●…食育を支える ●…いいともあいち運動

■ ブース番号: 42

名古屋コーチン生産農場
たまごの里農園

知多の空から羽ばたけ名古屋コーチン



■ ブース番号: 15A

(一社)農山漁村文化協会

「和食」の知恵を未来につなごう



■ ブース番号: 32

開屋本舗(株)

MOTTAINAIを美味しに!
100年後の子供たちのために…



■ ブース番号: 61A

(株)丸越

おいしさそのまま、塩分カット



■ ブース番号: 34

丸トポトリー食品(株)

日本三大地鶏の名古屋コーチンを
名古屋グルメで食べつくせ!





出展ブース [飲食・販売]

健康な体をつくる 豊かな心を育む 環境に優しい暮らし 食育を支える いいともあいち運動

■ ブース番号: 52

(株)ミノカン

名古屋で生まれ、名古屋で育った、名古屋の佃煮



■ ブース番号: 59

メルハバカフェ

本場のトルコ料理人が作るおいしいトルコケバブ



■ ブース番号: 25

ヤマウフーズ

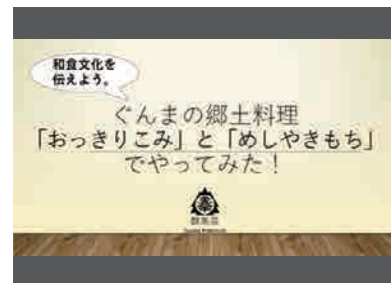
愛知三河の魚介藻グルメ



● 動画出展者

群馬県

和食文化を伝えよう。ぐんまの郷土料理「おっきりこみ」と「めしやきもち」でやってみた!



内閣府食品安全委員会事務局

食品の安全を守る仕組みをご紹介します!



前橋市

前橋産の野菜を食べよう～元気まえばし健康クッキング～



※画像はホームページ 動画アーカイブより抜粋



都道府県ポスター





都道府県ポスター



都道府県ポスター



● 掲載場所

ふるまいコーナーの待機列壁面に掲示。多くの方の目に触れた。





テーマ 東海農政局シンポジウム

「人口減少社会での持続可能な食と農をあいちから考える」

■ 概要

- 日 時：2022年6月18日(土) 13:00~15:00
- 場 所：会議室L1及びオンライン配信
- 参加者数：会場81名、オンライン218名(申込受付数)
- 内 容：東海3県でも人口減少・高齢化(2015年から2045年の間に人口144万人減少、75歳以上の人口62万人増加)が進む中、食育に期待される役割等について有識者から講演していただき、意見交換を行った。

■ タイムスケジュール

時間	内容
13:00	開会挨拶(東海農政局長 小林 勝利氏)
13:05	基調講演(一般社団法人アグリフューチャー・ジャパン理事長 合瀬 宏毅氏)
13:25	講演①(食環境ジャーナリスト 金丸 弘美氏)
13:35	講演②(カゴメ株式会社 代表取締役社長 山口 聡氏)
13:45	講演③(女子栄養大学 名誉教授 金田 雅代氏)
13:55	講演④(日本料理店「一灯」料理長 長田 勇久氏)
14:05	講演⑤(株式会社日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介氏)
14:15	パネルディスカッション
15:00	閉会

■ 開会挨拶

東海農政局長 小林 勝利(こばやし かつとし)

農林水産省では、令和3年5月にみどりの食料システム戦略を策定し、人口減少・少子高齢化社会が進展する中、食料の生産・加工・輸送・消費に関する一連の活動である食料システムを持続可能なものにしていくことが大事だとしている。環境と調和のとれた食料システムの実現には、学校教育の場等を通じた食育の推進に取り組んでいくことが重要。



東海農政局長 小林 勝利

■ 講演内容

※各講師の資料等については、東海農政局ホームページに掲載

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/shokuiku/event/20220618.html#sympo>

● 基調講演「どう変わる?人口減少社会での食と農」

一般社団法人アグリフューチャー・ジャパン理事長 合瀬 宏毅(おおせ ひろき)氏



(一社)アグリフューチャー・ジャパン 理事長 合瀬 宏毅氏

農業は最も少子高齢化が進んでいる分野。これをどうするかが大きな課題となっている。担い手が少ないので、機械化やスマート農業とかを進めているが、機械化できたのは米作くらいで、あまり進んでいない。また、人口が減少すると、鉄道や介護サービス、銀行や娯楽施設などの生活サービスの維持が難しくなる。この状況を支えるには、皆それぞれ長く働くことが求められる。自分で何とか健康でいることが、最大のテーマとなっている。第4次食育推進基本計画にあるとおり、「人生100年時代」、将来を生き抜くためにも、ちゃんとした食事をとることが重要。

● 講演①「食育が繋ぐ移住・定住・地域の活力づくり」

食環境ジャーナリスト 金丸 弘美(かなまる ひろみ)氏



食環境ジャーナリスト 金丸 弘美氏

実は、49歳以下の若者が毎年2万人新規就農している。そこに国が目目して、新規就農支援センターやマニュアルを作って応援している。長崎県大村市や愛媛県今治市では、農家と連携してマンツーマンで農業を教えてくれ、5年間で110名(大村市90名、今治市20名)が新規就農している。こういった取り組みをしている団体が全国にあり、国の支援事業で、無料でインターンシップに行けるので、学生たちが夏休みに行きたいと、インターンシップが増えている。これをもっと後押しすべきだと思う。

● 講演②「持続可能な社会に貢献するカゴメの取り組みについて」

カゴメ株式会社 代表取締役社長 山口 聡(やまぐち さとし)氏



カゴメ株式会社 代表取締役社長 山口 聡氏

「トマトの会社から、野菜の会社」というスローガンを掲げ、2020年から野菜摂取不足の解消を目指し「野菜をとろうキャンペーン」を展開している。「植育から始まる食育」として、「リリこわくわくプログラム」や「おいしい!野菜チャレンジ」を開催している。カゴメ野菜生活ファーム富士見では、地域の方と富士見町の振興に様々な価値を共創してきた。地域の農産物を、全国のお客様にお届けする「地産全消」にも取り組んでいる。こういった取り組みを地域と協定を結び、一緒に進めている。これからも、野菜と果実のおいしさや、栄養を生かしたもののづくりを通じて、人々の健康や豊かな食生活に貢献していきたい。

● 講演③「地場産物を中心に、学校給食を活用した食育の推進」

女子栄養大学名誉教授 金田 雅代(かねだ まさよ)氏



女子栄養大学名誉教授 金田 雅代氏

静岡県袋井市では、地場産物導入を図る前に、給食での野菜類の年間使用品目と使用量を整理し、使用頻度の高い10品目を取り扱い品目とし、市内農家をまわり農産物を確保し、給食における地産地消の仕組みを作った。給食センターでは、下処理時の廃棄率軽減、調理過程における食品ロス削減に取り組んだ結果、野菜の使用量が増加し、生産者も旬を意識しながら栽培してくれるようになり、保護者の支払った給食費が市内農家に還元されるという、地域経済の循環も図られている。子どもたちの収穫体験は、食に関する指導の年間計画に位置付けられており、学校ごと特色のある食育の推進が図られている。

● 講演④「伝えていきたい愛知の多種多様な伝統調味料」

日本料理店「一灯」料理長 長田 勇久(おさだ はやひさ)氏



日本料理店「一灯」料理長 長田 勇久氏

郷土料理を継承していくには、まずは地元のことを知る必要がある。改めて愛知県の発酵調味料についてお伝えしたい。八丁味噌に代表される、大豆と塩と水で作る豆味噌をはじめ、たまり醤油、碧南市で生まれた白醤油、日本酒、酢、三河みりんなど多くの発酵調味料がある。これは、愛知の温暖な気候、米や大豆や小麦、塩など、原材料の生産地であったこと、日本酒の製造は盛んであったことや、海上運送の港や用水の整備がされていたことなどが影響している。地域の食を守っていくために、まず知ってもらい、愛知の生産物や調味料を地域の人が使うようにして、地域の生産物と料理を残していきたいと思う。



● 講演⑤「インバウンド復活に備えた食育」

株式会社日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介(もたに こうすけ)氏



(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介氏

インバウンド再開に向けて様々な声があるが、コロナは訪日外国人が持ち込んだものではないことははっきりしている。日本がコロナ対応最優等生なのは、日本茶や発酵食、醸造酢の食文化の影響も大きいのではないかと。インバウンド再開すれば、日本の食文化を楽しみたい外国人はすぐに日本にやってくる。しかし、日本人は本来の日本食文化を受け継いで楽しんでいない。食育を通じて食文化を再建し、日本人も外国人も自然体で和食に親しむ日本にしたほうが良いのではないかと。

■ パネルディスカッション内容

● ①「高齢者に対する食育」

- 【合瀬】厚労省の「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりの推進に向けた検討会」(座長:武見ゆかり 女子栄養大学大学院研究科長)では減塩に注目し、各企業の努力の元、こっそりと減塩が進み始めている。
- 【山口】普段の食事においてどれくらい野菜が摂れているかを見える化し、野菜が不足していることを自覚してもらうと、野菜摂取量が増え、健康寿命の延伸に繋がっていくのではないかと。

● ②「子どもに対する食育」

- 【長田】家庭で食文化を学ぶ機会がなくなってきているので、学校現場で学ぶ機会を作っていきたい。また、学校で学んだことを家庭で子から親に話してほしい。
- 【金田】9年間の学校給食で行事食や身近な食材を繰り返し繰り返し食べてほしい。
- 【山口】幼少期の農業体験が野菜好きのきっかけとなるとという当社の調査結果を踏まえ、現在、「食育」と「植育」の両面からのアプローチにトライアルしている。

● ③「持続可能な食料システムと食育」

- 【金丸】各地で若者がさまざまな機関と連携しながら就農している。こういった連携を応援すれば、もっと地域が豊かになるのではないかと。
- 【合瀬】農業をボランティアでやりたいという人は多いので、農業の魅力や楽しさ、役割などを発信すると、仕事として農業をしたいという人が出てくるのではないかと。
- 【山口】今、若い人が環境のことを真剣に考え、プラントベースフードを支持しているので、食品メーカーとして、持続可能な商品展開が重要になっていると実感している。

● ④「マーケット縮小に対応するための食育」

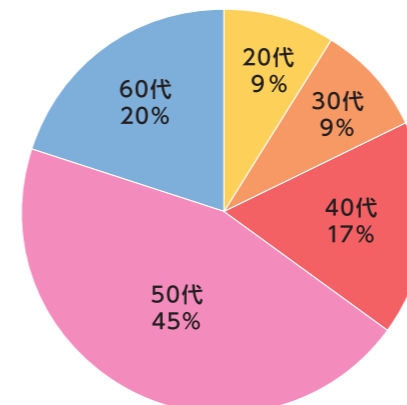
- 【藻谷】観光と食は深く結びついているので、調理する側への食育が必要。また、男性も自分で料理できるよう、男性への食育が必要。
- 【山口】社内にオムライス検定という制度があり、食品メーカーの社員として、料理を大切にすることを心がけている。
- 【長田】実はコロナ禍で料理をする男性は増えていて、本格的に取り組む人も多い。何かしら料理に携わることによって、より家族の輪が広がる。ぜひこういう機会に料理を作って家族に披露してもらえると嬉しい。



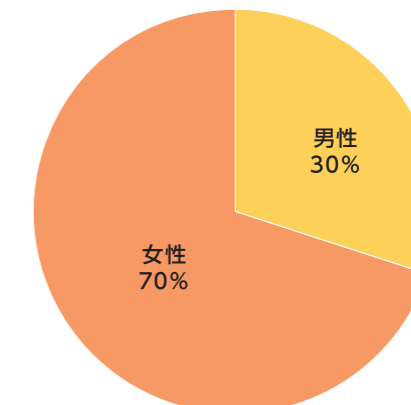
パネルディスカッションの様子

■ アンケート結果 ・アンケート有効回答数:46

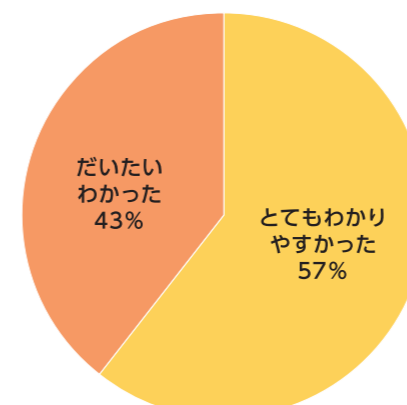
① 年齢



② 性別



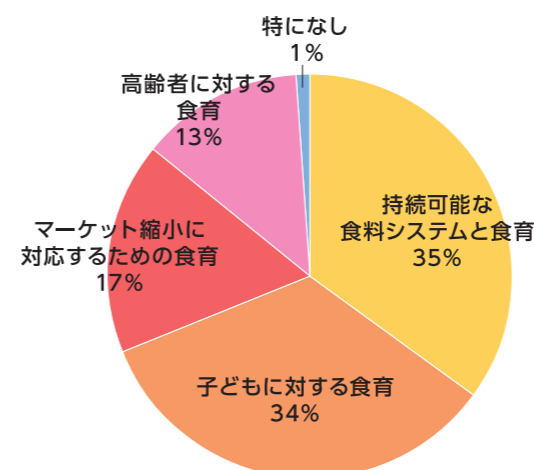
③ 基調講演や講演の内容はいかがでしたか



(参加者の声)

- 人口減少の現在、自分の健康を守るためバランスのよい食生活が大切だと感じました。
- 実際のさまざまな地方での取り組みや実績など、結果を伴って紹介していただけだったので、大変参考になりました。
- 農業体験の重要性について、わかりやすかった。子どもたちに体験できるように考えたい。
- 地産地消の給食を実施するまでの工夫や学習と給食を関連させた食育はとても興味深いお話でした。
- 愛知県の発酵食品について、興味を持ちました。
- インバウンド招致再開に対して心配する気持ちが強かったのですが、データを示されて説明いただくことで安心感が高まりました。

④ パネルディスカッションに興味を持ったテーマはなんですか



(参加者の声)

- 食に関わる立場はさまざまで、いろいろな人へのアプローチが可能だということが分かりました。
- それぞれのテーマにおける現状や課題を知ることができてとても参考になりました。
- いろいろな切り口でお話が聞け、おもしろかったです。
- 男性の食育、カゴメのオムライス検定、おもてなしの料理、地産の調味料のお話など、初めて聞いたことが多く楽しめました。
- どの内容も分かりやすかった。聞き足りないくらい面白かった。



テーマ 愛知県実行委員会主催シンポジウム
「栄養と運動から導く『健康寿命トークセッション』」

■ 概要

- 日時：2022年6月19日(日) 10:30~12:05
- 会場：会議室L3~L4

第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会主催のシンポジウム「栄養と運動から導く『健康寿命トークセッション』」を開催した。名古屋学芸大学健康・栄養研究所 所長 下方浩史(しもかた ひろし)氏と、愛知医科大学運動療育センター センター長 牛田享宏(うしだ たかひろ)氏を講師に迎え、総司会は椋山女学園大学生活科学部管理栄養学科 講師 三田有紀子(みた ゆきこ)氏に務めていただいた。

大会公式ホームページ上で、5月16日(月)から参加者の募集を開始し、6月17日(金)までに、会場参加107名、オンライン参加133名の申込みがあり、当日は会場で75名が聴講した。

■ タイムスケジュール

時間	内容
10:30	開会
10:33	講演1「健康寿命と栄養 ~食事で健康寿命は延ばせる~」 名古屋学芸大学健康・栄養研究所 下方浩史 所長
11:00	講演2「運動器を健やかに保つために:加齢と痛みの克服にむけて」 愛知医科大学運動療育センター 牛田享宏 センター長
11:30	「栄養と運動から導く『健康寿命トークセッション』」
11:45	質疑応答
11:55	クイズ
12:05	閉会

■ 講演1「健康寿命と栄養 ~食事で健康寿命は延ばせる~」

名古屋学芸大学健康・栄養研究所の下方浩史所長からは、人生100年時代が実現しつつある現代において、いかにして健康で長生きできる寿命、すなわち「健康寿命」を延ばすかについて、栄養や食文化という視点から、世界各国と比べたデータなどを用いて講演していただいた。

【下方】

日本人は男女とも、平均寿命、健康寿命は世界トップクラスである。その理由としては、整備された医療制度、衛生的な社会環境、遺伝的な要素等があるが、最大の理由としては食生活が大きい。和定食のような食事は、主食、主菜、副菜、汁物が組み合わせられており、非常に栄養バランスが良い食事である。また、米を中心とした炭水化物や魚の摂取量が多く、脂質が極めて少ない、世界一の健康食と言える。そのため、和食を中心とした食生活を送っている日本人は、健康寿命が長いのではないかと考えられる。しかし、和食には塩分が多いという欠点もある。ただ、減塩すればするほど良いというわけではなく、塩分を摂取したほうが健康寿命は長いという、世界的に有名なイギリスの医学雑誌に掲載された研究もある。日本でも、長野県の塩分摂取量は全国一だが、男女とも健康寿命は長いというデータがある。一方で、東北地方も塩分摂取量は多いが、こちらの健康寿命は短い。この差は野菜摂取量による。長野県は、野菜の摂取量も全国最多であるが、東北は野菜も果物もあまり食べない。野菜や果物を食べて、カリウムを多く摂取すると、ナトリウムの吸収阻害や排出が促進される。つまり、ナトリウムとカリウムのバランスが大事である。

健康寿命を延ばすためには、穀物、魚、野菜、果物等、様々な食材を使って、3食バランス良く食事をするのが重要である。



名古屋学芸大学健康・栄養研究所 下方浩史所長

■ 講演2「運動器を健やかに保つために:加齢と痛みの克服にむけて」

愛知医科大学運動療育センターの牛田享宏センター長からは、加齢と、膝や肩、腰などの運動器のトラブル発生の関係や、健康的に長生きするために必要な運動などを講演していただいた。

【牛田】

体が痛かったり、動けなかったりすると、健康寿命は阻害される。しかも、健康寿命だけでなく、寿命も縮まるというデータもある。人は40歳を境に、筋力の低下、骨密度の低下が始まり、運動器の機能が低下していく。動くためには、肺から酸素を取り込んで、心臓を通して全身に酸素を送り込む必要がある。加齢によって酸素摂取量が減少し、心肺機能が低下すると、持久力も低下する。持久力が低下すると、疲れやすい、だから動きたくない、生きがいもやる気もなくなる、やる気がないから余計に動きたくない、疲れる、という悪循環に陥る。そうならないために、若い頃から運動して、酸素の取込能力を上げておく必要がある。

トレーニングをしている人と、していない人とでは、40代頃から活動余命に差が出てくるため、トレーニングを続けることは重要である。トレーニングとして、速歩きとゆっくり歩きのを繰り返す、インターバル速歩を4ヶ月行くと、高血圧や高血糖、肥満などが改善されたというデータがある。速歩きや山歩きなどの中強度の運動を、1日1回、20分程度行い、肺と心臓をしっかり使うことが非常に重要である。さらに、運動後30分以内は、筋肉が栄養を吸収しやすい状態になっているため、タンパク質と糖質を摂ることが重要である。

目指すべきところは、動き続けられる体力を維持していくということ。仲間と一緒に、楽しく運動をして、元気で、いきいきいられるようにしてほしい。



愛知医科大学運動療育センター 牛田享宏センター長

■ トークセッション

講演後は、三田氏がコーディネーターとなってトークセッションを行った。

①健康寿命の延伸にはいつ頃から取り組みればよいか

【下方】

基本的に、若い頃から取り組むのが良い。若いときにたくさん骨や筋肉を作っておくと、年を取ってからでも骨や筋肉を維持できる。

【牛田】

リタイア後に運動を始める方は多いものの、子育て中の女性や、20~30代の男性は運動ができないことが多い。ある程度、生活に落ち着きが出る40代頃には、せめて始めないといけない。発達段階にある、子どもや学生のうちに始められるのが理想だ。

②どうすれば栄養と運動を両立できるか

【下方】

最近の考え方では、色々な予防法を組み合わせるのが良いとされている。食事、運動だけでなく、社会参画をして、コミュニケーションを取ることも重要である。健康寿命とは、生き方も含めての寿命だと考える。生き方の多様性、食の多様性、運動の多様性、そういう多様性を大事に生きていくことが、健康寿命を長くすることにつながるのではないかと考えている。

【牛田】

栄養と運動の両立は、非常に大きな課題だと思う。スポーツをしていない人は20~30代が多いが、リタイアした人向けの体操教室等を開催しても、参加しない人、特に男性が参加しない。そのような人を、いかにして参加させるかが問題である。電話をかけて、活動を促すと来てくれるようになるが、電話をやめると元に戻ってしまう。この点について、考えないといけないと思っている。



椋山女学園大学 三田有紀子講師



③食事や運動を習慣化するために何かアドバイスを

【下方】

これまで、たくさんの介護予防事業が行われてきたが、ことごとく失敗している。運動教室や料理教室を開催しても、おなじみの人ばかり来て、本当に来てほしい人は来ない。ハイリスクの人を選んで、上から目線で「やってあげますよ」というハイリスクアプローチではいけない。例えば、地域全体の活動をして、地域の人たちから参加を呼びかけると、運動や食事が習慣化していく。地域全体を盛り上げていく方法を考えていかなければいけない。

【牛田】

確かに、おなじみの人ばかりになる傾向はあるから、どうすればいいかは課題である。社会の中で、色々な受け皿があるような仕掛けを作ることが、すごく大事ではないか。病院だけが通う場になっている人、サロン等に通っている人などについて、県や自治体の実態を把握して、そこにどのようにアプローチしていけばいいかを考えていく時期には来ていると思う。新しいアプローチを考え、人にも入ってきてもらうのが一つの方法だと思う。



■ 質疑応答(抜粋)

講演やトークセッションに関する質疑応答を行った。質疑応答から、参加者の興味や意識の高さがうかがえた。

【参加者】

塩分を減らしすぎると健康寿命が落ちる原因は何かあるのか。

【下方】

特に高齢者は、薄味になると食欲が減る。栄養を摂ることが何よりも大事であるため、減塩にこだわることはしない。また、無理な減塩をすると、ホルモンの量が変化するなど体に変化が起き、体に非常に負担がかかる状況が起きる。特に高齢者はそのような状況は避けたほうが良い。今の時期は、熱中症対策のためにも、適度な塩分摂取は非常に重要だと思う。

【参加者】

膝や腰に痛みを抱えている人は多いと思うが、それには食事でも影響しているか。

【牛田】

薬物療法の前に筋力訓練を行うよう、ガイドラインでは謳われている。体重が3~5kg減量するだけで、膝への負担は減る。ただ、栄養は偏らせないようにしていくことが重要である。また、筋肉がついていると、安定性、クッション性がよく、筋肉で衝撃等をカバーできる。筋トレは非常に効果的であるため、数をこなすよりも、しっかりやっていくことが大事である。



■ クイズ

シンポジウムの最後には、渥美半島産のアールスメロンを景品としたクイズを行った。

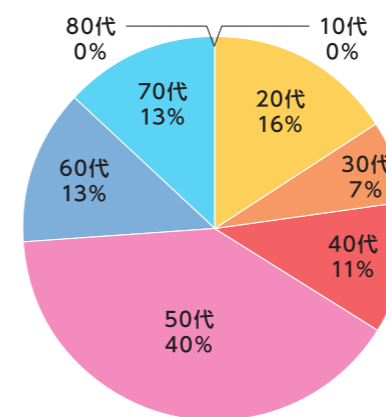
クイズは講演内容から10問出題し、○×方式で解答した。全問正解者も数名おり、最後は両先生とのじゃんけんにより、5名の方にプレゼントした。



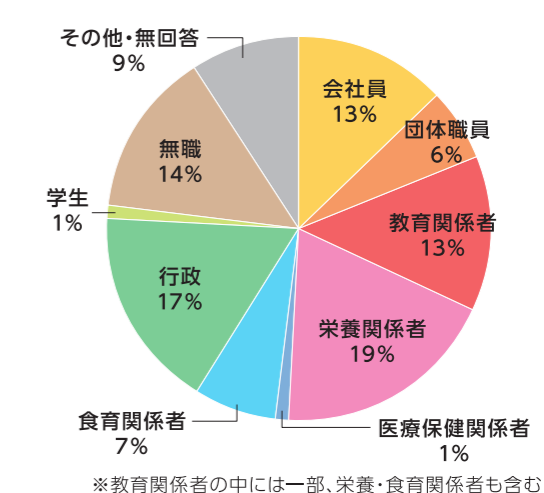
■ アンケート結果(抜粋)

会場参加者にアンケートを取った。(回答数70)

・年齢構成



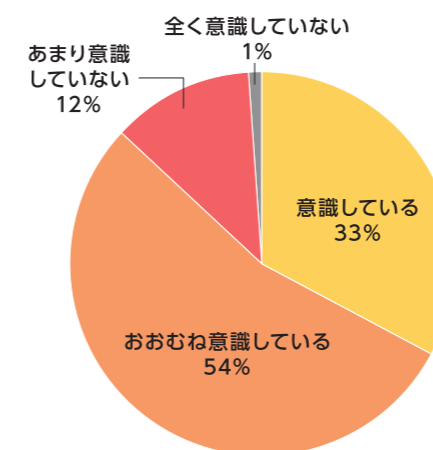
・職業



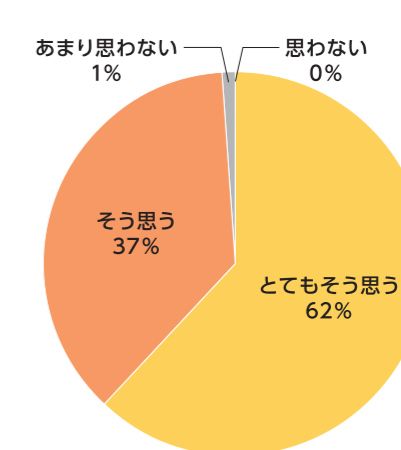
参加者の70%近くが50代以上だった。また、様々な職業の人が参加していた。

【問】これまでに、健康寿命を意識した生活を送っていたか。また、シンポジウムに参加して、健康寿命を延ばすために、生活習慣等を意識した生活を送ろうと思うようになったか。

・健康寿命を意識しているか



・今後、健康寿命を意識した生活を送ろうと思うか



参加前には、健康寿命について意識していない人が13%いたが、講演後には、参加者の99%が「健康寿命を意識した生活を送ろう」と思うようになっており、意識の改善が見られた。

・シンポジウム全体に関する意見

「お二人とも話がわかりやすかった、おもしろかった」、「食と運動の両面から話を聞けて良かった」、「減塩の考え方が目からウロコだった」、「和食を中心にした食事と生活習慣を取り入れていきたい」、「クイズでシンポジウムの内容を振り返ることができて良かった」等の意見が多く見られた。



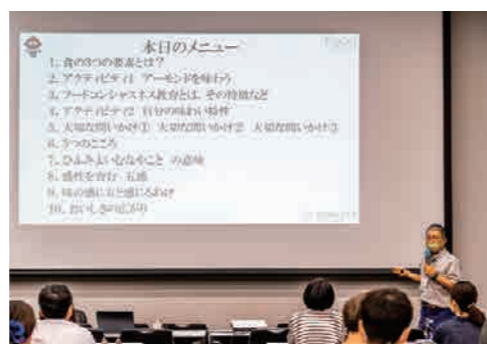
テーマ 野菜をもっと好きになりたい子大募集! ごますり体験授業

- 日時：2022年6月18日(土) 11:30~12:30/15:30~16:30
2022年6月19日(日) 11:00~12:00/14:30~15:30
- 会場：L2
- 主催：株式会社真誠
- 内容：未就学児から小学生の子ども対象にすり鉢を使用したごますり体験授業を行った。自分ですったごまを愛知の野菜にかけて試食してもらった。試食の野菜は茹でたものを使用し、すったごまはボトルにいれて持ち帰りいただいた。親子25組50名×1日2回実施。



テーマ 五感と心で味わう体験型教育“あなたの食べ方が変わります!”
(フードコンシャスネス教育 5つの心で感じて食べるとおいしくなる魔法を体験しよう)

- 日時：2022年6月18日(土) 15:30~16:30、2022年6月19日(日) 11:00~12:30
- 会場：L1
- 主催：学習院女子大学
- 内容：五感や心で食を味わうことにより、その価値や背景を理解し食の表層を感じるだけでなくその価値や背景を理解し、自ら選択する力、人生を豊かに味わう力、文化や未来を創造する力を培うことができる体験型教育を実施。



テーマ 驚きの味覚体験～ミラクルフルーツとギムネマ～
(味が変わる不思議な体験を通して味覚の仕組みを学ぼう!)

- 日時：2022年6月18日(土) 12:30~14:00、2022年6月19日(日) 14:00~15:30
- 会場：L3~L4
- 主催：日本福祉大学 健康科学研究所
- 内容：酸味を甘く感じさせるミラクルフルーツ、また甘味を感じさせないギムネマを用いて味覚変化を体験し、味覚障害の疑似体験を実施。味覚を感じられることについて、ありがたいことだと認識していただくことで、受講者に味覚の基礎、好き嫌いの仕組みや直し方、味覚障害などの基礎知識を知っていただいた。



テーマ 桃乃カナコ 食育ファミリーコンサート

- 日時：2022年6月18日(土) 14:30~15:15、2022年6月19日(日) 13:15~14:00
- 会場：L5~L6
- 主催：株式会社真誠
- 内容：現役保育士でシンガーソングライターの桃乃カナコ氏によるコンサートを実施。



テーマ ドキュメンタリー映画
弁当の日～「めんどくさい」は幸せへの近道～上映会

- 日時：2022年6月18日(土) 11:30~13:10、2022年6月19日(日) 13:30~15:10
- 会場：2022年6月18日(土) L5~L6、2022年6月19日(日) L1
- 主催：「弁当の日」応援プロジェクト 事務局
(株式会社共同通信社)
- 内容：子どもたちが自分の弁当を作る食育活動を題材にしたドキュメンタリー作品を上映。「食事作りは親の役割」という社会環境で育った子どもたちが、「自分で作る」チャンスを得たとき、本人や家族の中に芽生える成長や気づきを、笑いや涙を交えて描いていた。



テーマ 「噛む」から始める歯ッピーライフ

- 日時：2022年6月19日(日) 10:30~12:00
- 会場：L5~L6
- 主催：一般社団法人 愛知県歯科医師会
公益社団法人 愛知県栄養士会
- 内容：口腔を通じて健康を保っていくために、「歯科医師からの食育」と「管理栄養士からの食育」について、それぞれの立場から食育、全身の健康を増進することをテーマとし、県民が興味を持てる講演会を実施。





【実施概要】

会場の様子やステージ・シンポジウムなどのオンライン配信を実施し、2日間で3,975回の視聴。また、大会公式WEBサイトでアーカイブを配信（8月末時点約7,000回）。

大会YouTubeチャンネル：https://www.youtube.com/channel/UClyDqqAXLIEO_JQB31mnbEQ/videos



6月18日(土) 配信動画①



9:45ごろ～
【中継レポート①】初日の見どころ！



10:15ごろ～
【ステージカメラ①】開会式・食育活動表彰式



10:45ごろ～
【中継レポート②】野菜をもっと好きになりたい子大募集！ごますり体験授業 [会議室]



11:30ごろ～
【中継レポート③】チョコちゃん登場！ [ステージ前]



12:00ごろ～
【中継レポート④】ミニトマト、ピーマンのもぎ取り体験 [食育農園]

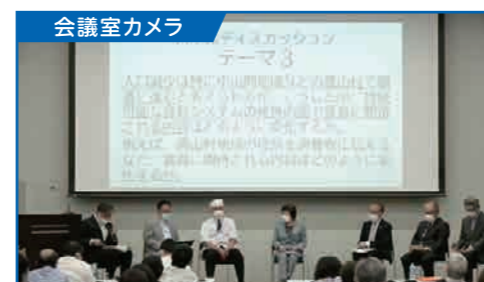


12:15ごろ～
【ステージカメラ②】学生レシピコンテスト～実演1～ 岩津高等学校/中部大学

※画像はホームページ 動画アーカイブより抜粋



6月18日(土) 配信動画②



13:00ごろ～
【会議室カメラ】人口減少社会での持続可能な食と農をあいちから考える



13:30ごろ～
【中継レポート⑤】さかなをさばきまショー [食育テラス]



13:45ごろ～
【ステージカメラ③】絵画コンクール表彰式



14:15ごろ～
【中継レポート⑥】野菜たっぷりミルクカレースープ [ふるまいコーナー]



15:00ごろ～
【ステージカメラ④】学生レシピコンテスト～実演2～ 名古屋栄養専門学校/名古屋調理師専門学校



15:30ごろ～
【中継レポート⑦】愛知のきしめん [出展ブース]



16:30ごろ～
【中継レポート⑧】酪農乳しぼり体験！ [食育ファーム]

※画像はホームページ 動画アーカイブより抜粋



6月19日(日) 配信動画①



9:45ごろ～
【中継レポート①】2日目の見どころ!



10:30ごろ～
【中継レポート②】とびだす! 食育巨大絵本
[まなびのガーデン]



10:30ごろ～
【会議室カメラ】栄養と運動から導く「健康寿命
トークセッション」



10:45ごろ～
【ステージカメラ①】学生レシピコンテスト
～実演3～ 愛知学院大学/椋山女学園大学

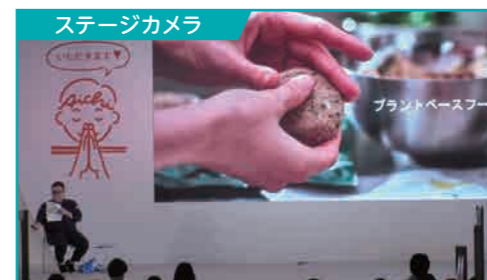


11:00ごろ～
【中継レポート③】いいともあいち体感フェア
[出展ブース]



12:20ごろ～
【中継レポート④】陳建一氏中華クッキング
[食育テラス]

6月19日(日) 配信動画②



12:20ごろ～
【ステージカメラ②】IKEA×レイチェル・クワ
のサステナブルフードクッキング



13:15ごろ～
【ステージカメラ③】学生レシピコンテスト
～実演4～ 名古屋学芸大学/
ニチエイ調理専門学校



13:30ごろ～
【中継レポート⑤】驚きの味覚体験～ミラクル
フルーツとギムネマ～ [会議室]



14:30ごろ～
【中継レポート⑥】全国団体関係ブース(国)
[出展ブース]



14:45ごろ～
【ステージカメラ④】学生レシピコンテスト
～表彰式～



15:15ごろ～
【ステージカメラ⑤】引継式
～あいちから富山へ～



感染症対策

【実施概要】

来場者及び関係者の会場における新型コロナウイルス感染を防止するため、以下の対策を実施。原則として、国の基本的対処方針や、県の感染拡大予防対策指針、会場のガイドラインに従い、状況に応じて必要な対策を行った。

対象者	対策項目	対策内容
来場者	入場・受付	<ul style="list-style-type: none"> ▶(開催時点の対策指針に応じた)入場者数の制限 ▶感染発生時に備えた来場者の連絡先の収集(入場確認書) ▶手指消毒(消毒スタンド設置) ▶非接触体温計による体温測定 ▶会場が「密」状態になる前に、状況を見て、「入場制限」を行う計画を立てた
	会場内休憩所等	<ul style="list-style-type: none"> ▶待機列等がある場合、来場者間距離1m以上を確保 ▶館内アナウンス、サイン等により、入場者が密にならないよう呼びかけ ▶飲食スペースには、アクリル板等を設置
	飲食の制限	<ul style="list-style-type: none"> ▶飲食用に感染防止策を行ったエリアを設け、決められた場所での飲食を推奨。
出展者・出演者 運営スタッフ		<ul style="list-style-type: none"> ▶手指消毒の徹底 ▶体調確認 ▶毎日の受付時に非接触体温計により体温測定 ▶昼食時は黙食
上記全員		<ul style="list-style-type: none"> ▶マスク着用の呼びかけ(非持参者には受付で配布) ▶接触確認アプリ「COCOA」のインストール・利用の呼びかけ
来場者	会場	<ul style="list-style-type: none"> ▶扉開放・空調設備による常時換気
	消毒・清掃	<ul style="list-style-type: none"> ▶入口及び会場内各所に消毒液設置 ▶来場者が触れる場所の定期的な消毒
	救護	<ul style="list-style-type: none"> ▶救護室の設置、看護師の常駐



非接触体温計による
体温測定



消毒スタンドの
設置



感染防止策を行った
飲食スペース



飲食スペースに
アクリル板等を設置



アンケート結果

第17回食育推進全国大会inあいち アンケート

本日は、ご来場ありがとうございます。
お手数ですが、アンケートにご記入をお願いします。

性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性		
年齢	<input type="checkbox"/> 20歳未満	<input type="checkbox"/> 20歳代	<input type="checkbox"/> 30歳代	<input type="checkbox"/> 40歳代
	<input type="checkbox"/> 50歳代	<input type="checkbox"/> 60歳代	<input type="checkbox"/> 70歳以上	
職業	<input type="checkbox"/> 会社員	<input type="checkbox"/> 団体職員	<input type="checkbox"/> 教職員	<input type="checkbox"/> 公務員(教職員を除く)
	<input type="checkbox"/> 自営業	<input type="checkbox"/> 農林水産業	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 主婦	<input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 無職	
	<input type="checkbox"/> 無回答			
住所	<input type="checkbox"/> 愛知県内	<input type="checkbox"/> 愛知県外(都道府県名:)		

Q1 今日食育推進全国大会inあいちの開催を何で知りましたか？(複数回答可)

農林水産省ホームページ 愛知県ホームページ 新聞 テレビ ラジオ ポスター

雑誌等(種名:) SNS その他()

友人・知人・職場

Q2 今大会に参加して「食育」に関心が持てるようになりましたか？

ちもともと「食育」に関心はあったが、さらに関心が持てるようになった

ちもともと「食育」に関心はあり、今までと変わらない

「食育」に関心はなかったが、とても関心が持てるようになった

「食育」に関心はなかったが、少し関心が持てるようになった

「食育」に関心はない

Q3 今大会に参加して、今後やってみようと思ったことがありますか？(複数回答可)

主催、主賓、副賓を組み合わせたバランスの良い食生活を心がける

地域等での食事会等に参加する(共食) 農林業体験に参加する

地産地消を推進した食生活を心がける 環境に配慮した食品を選ぶ

食べ残しをなくすなど食品ロス削減に取り組む

Q4 今回の大会はWEB配信も行っています。次回以降も、お住まい以外の地域で食育推進大会が開催され、オンラインでアクセスできる機会、参加しますか？

参加する 参加しない 内容による

Q5 今回のイベントはお楽しみいただけましたか？

楽しかった どちらかといえば楽しかった

楽しなかった どちらかといえば楽しなかった

Q6 昨年、オンラインを活用した食育の取組が各所で行われています。次の中で参加したいものはありますか？

オンラインでの農産物加工実習など生産現場の見学

オンライン料理教室 オンライン食事会(共食)

オンラインセミナー・講演会 食育に関する動画の視聴

その他、具体的にあればご記入ください。()

※裏面にもあります！

Q7 今大会で、有意義だったと思うブース表示やイベント(講演・ステージ)について、それぞれご記入ください。(複数回答可)

◆ステージ

ちこちゃんと一緒に食育を学ぼう！

ちこちゃんによる食育トークショー

食育セミナー「レイチェル・クワのサステナブルフードタックリング」

その他(下記にご記入ください。)

◆あいちの「食育ひろば」

学びのガーデン(食育教材、巨大絵本の読み聞かせ)

食育デラックス(あいちの豊かな食「さばまショー」、藤原一氏の中国料理実演)

食育デラックス(おはきお披露目)

食育農園(野菜の収穫、カレーの作り)

その他(下記にご記入ください。)

◆会議室

ロタンボジウム「人口減少社会での持続可能な食と農をあいちから考える」

ロタンボジウム「食と運動から学ぶ「健康寿命」トークセッション」

その他(下記にご記入ください。)

◆ブース

あなたのお勧めブースや心に留ったブースの番号をご記入ください。(複数回答可)

◆その他コンテンツ

ロタンボジウム

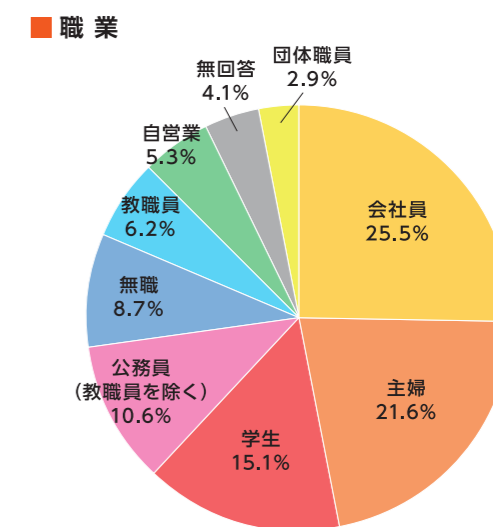
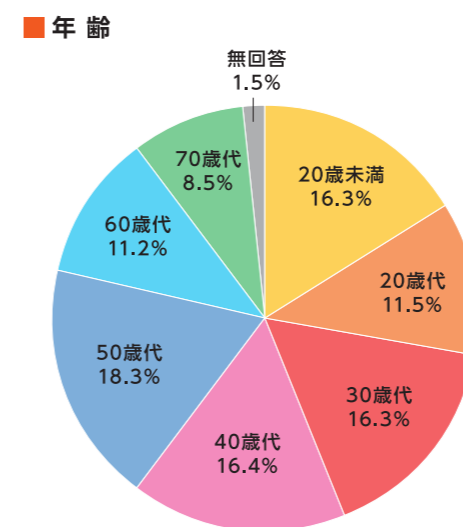
ふるまいコーナー

その他(下記にご記入ください。)

ご協力ありがとうございました。

※裏面にもあります！

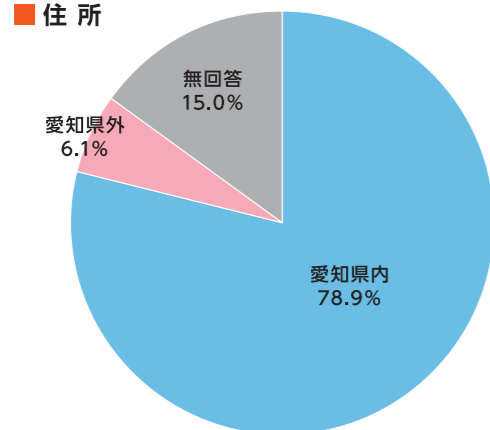
アンケート回答者数：2,145名(男性652名、女性1,411名、無回答82名)





アンケート結果

■ 住所

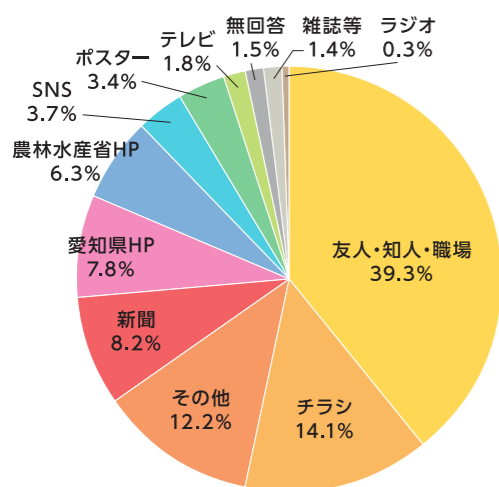


● 愛知県外の都道府県

件数	件数	件数	件数	件数
岐阜県 33	北海道 2	兵庫県 2	島根県 1	
無回答 25	栃木県 2	熊本県 2	岡山県 1	
三重県 16	埼玉県 2	大分県 2	徳島県 1	
静岡県 10	神奈川県 2	宮崎県 2	香川県 1	
大阪府 9	富山県 2	茨城県 1	福岡県 1	
東京都 4	福井県 2	新潟県 1	長崎県 1	
滋賀県 3	長野県 2	京都府 1	沖縄県 1	

※海外の回答者は無し

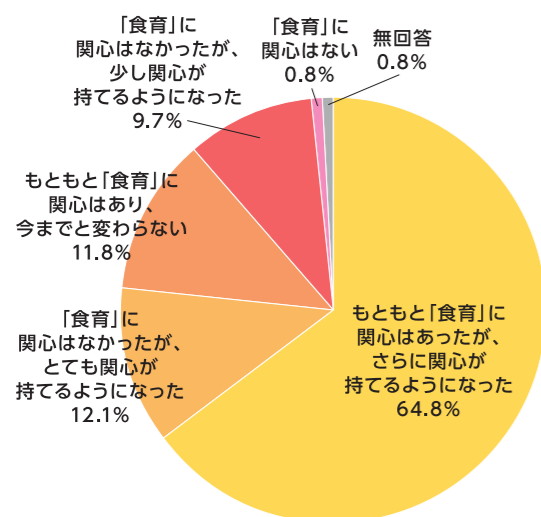
■ Q.1 今回の食育推進全国大会の開催を何で知りましたか？(複数回答可)



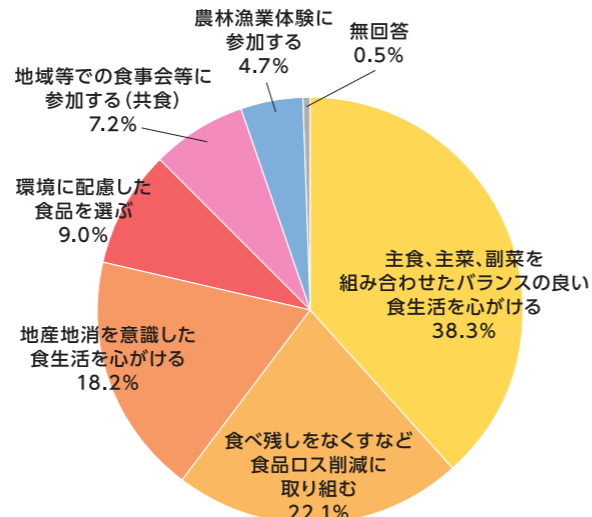
● 雑誌名(自由記述) ● その他(自由記述)

件数	件数	件数
名鉄Wind 9	幼稚園・学校からの案内 104	食育ボランティア・栄養指導ボランティア 2
中日新聞 2	出展者からの案内 28	家族から聞いた 28
ちたまる 1	食生活改善推進員からの案内 21	料理教室 1
	賞の入選で参加 7	現地 1
	会社関係 5	電車の広告 1
	ヤマナカアプリ 4	公民館のチラシ 1
	SkyExpoHP 4	日本茶インストラDM 1
	セントレア 4	前回会場 1
	レシピコンテスト参加 2	YouTube 1
	元々知っていた 2	町からのメール 1
	生協からの案内 2	表彰式 1
		食会員 1

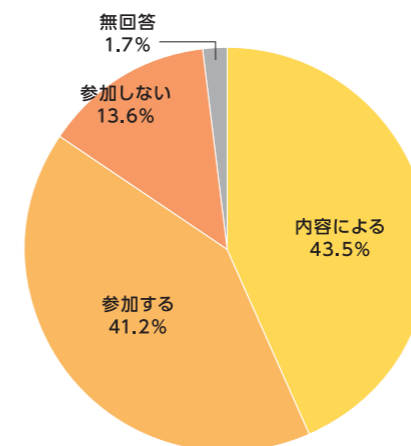
■ Q.2 今大会に参加して「食育」に関心が持てるようになりましたか？



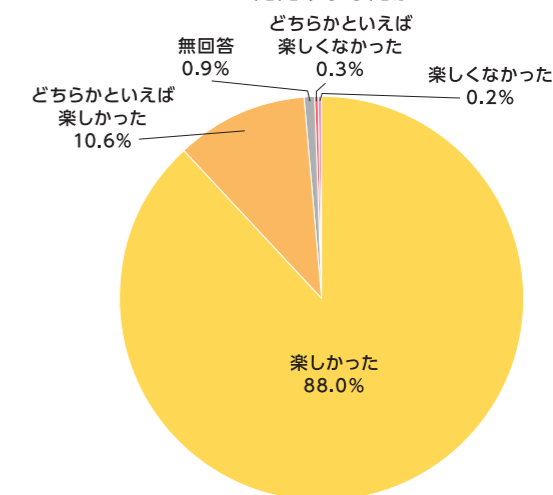
■ Q.3 今大会に参加して、今後やってみようと思ったことがありますか？(複数回答可)



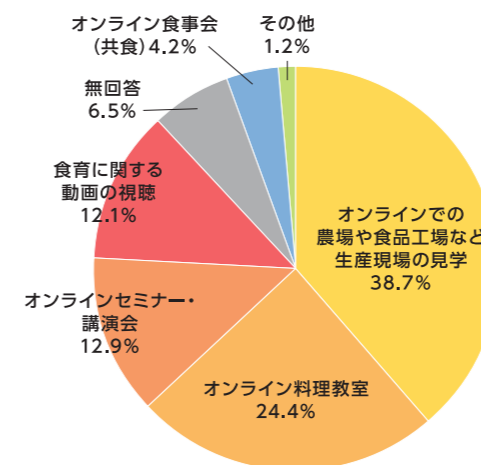
■ Q.4 今回の大会はWEB配信も行っています。次回以降も、お住まい以外の地域で食育推進大会が開催され、オンラインでアクセスできる場合、参加しますか。



■ Q.5 本日のイベントはお楽しみいただけましたか？



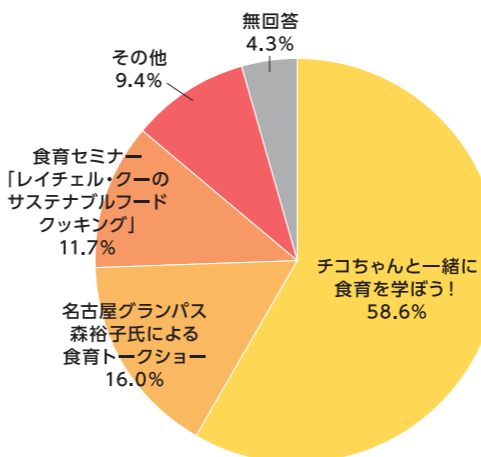
■ Q.6 昨今、オンラインを活用した食育の取組が各所で行われています。次の中で参加したいものはありますか。



● その他(自由記述)

	件数
実際に見て触ったりしたい・興味なし	6
チョコちゃんも出席してください	1
食育にマイナスになる食べ物の紹介	1

■ Q.7-1 今大会で有意義だったと思うステージ



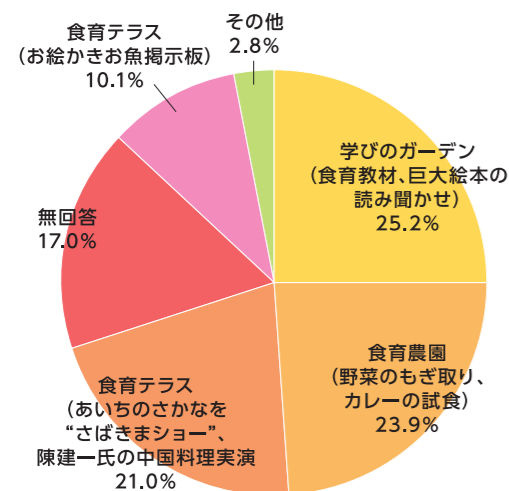
● その他(自由記述)

	件数
学生レシピコンテスト	17
チョコちゃん関係	16
表彰式	5
食についていろいろわかった いろいろな計画があったこと	1
楽しいステージでした	1
コングリエーションという言葉が印象的でした	1
各県のブースで郷土食を知ることが出来ました 各県や都市で地元にあった食育の取り組みを知りました	1
様々な食品に出会えたこと	1
食育セミナーを聞けなかったので残念です	1



アンケート結果

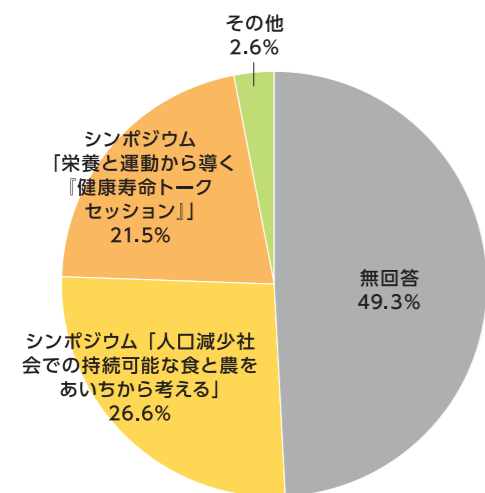
■ Q.7-2 今大会で有意義だったと思うあいちの「食育ひろば」(複数回答可)



● その他(自由記述)

自由記述	件数
見ていない・体験していない	4
陳さんの麻婆豆腐美味しかった	2
絵画の展示	2
体験は子供が参加しやすくてよい	1
子どもが楽しめた	1
時間が重なっているのが少し残念だった	1
巨大絵本頑張ってる	1
カレーおいしかった	1

■ Q.7-3 今大会で有意義だったと思う会議室(複数回答可)



● その他(自由記述)

自由記述	件数
「噛む」から始める歯ッピーライフ	14
参加していない	4
驚きの味覚体験～ミラクルフルーツとギムネマ～	4
五感と心で味わう体験型教育“あなたの食べ方が変わります!”	3
桃乃カナコ 食育ファミリーコンサート	2
場所がわからず参加できなかった。メインステージで開催されるのかと思った	2
大変参考になりました。	2
オンラインで後日視聴できるのもありがたいです	1
ドキュメンタリー映画 弁当の日～「めんどくさい」は幸せへの近道～上映会	1
予約制と当日知ったため聞きたかったが出来なかった	1
「五感と心で味わう体験型教育“あなたの食べ方が変わります!”とても興味深い内容で仕事に生かせそうと思いました	1



■ Q.7-4 あなたのお勧めブースや心に残ったブースの番号をご記入ください。(複数回答可)

ブース番号	ブース名	件数
150	(公社)全国調理師養成施設協会	103
85	NPO法人 日本食育協会・愛知県食育協会	59
62	愛知県酪農農業協同組合	53
146	カゴメ(株)	47
167	(株)真誠	40
14	いいともあいち体感フェア	33
23	愛知県水産課	31
8	西尾茶協同組合	27
10	西尾市塩田体験館「吉良饗庭塩の里」	26
53	(株)ヤクルト東海	23
1	常滑市	22
130	(公財)愛知県学校給食会	22
133	愛知県栄養教諭研究協議会	21
40	岡崎市食育推進会議	20
69	(一社)日本昆布協会	20
154	一宮市健康づくり食生活改善ボランティア協議会	20
17	美浜町地域ブランド化推進協議会	19
22	愛知県 林務課・森林保全課	18
5	中部飼料(株)	17
160	名古屋学芸大学管理栄養学部 栄養教諭のたまごたち	17
52	(株)ミノカン	16
60	愛知県きしめん普及委員会	16
100	日本かんづつ協会	16
101	(一社)キッズキッチン協会	16
20	愛知県資源循環推進課	15
151	(公社)愛知県栄養士会	15
36	モランボン(株)	14
112	キッコーマン(株)	14
68	日本醤油協会	13
16	日進市	12
39	(公財)岡崎市学校給食協会	12
55	野菜ソムリエコミュニティあいち	12
61A	(株)丸越	12
134	(公社)日本栄養士会	12
153	(株)ロッテ	12
2	鬼崎漁業協同組合	11

ブース番号	ブース名	件数
152	(一社)愛知県歯科医師会(公社)日本歯科医師会	11
164	(株)おとうふ工房いしかわ	11
3	海産物とこ丸(株)	10
7	半田市	10
18	名古屋市	10
77	協同組合全国製麩工業会	10
90	(公社)全国学校栄養士協議会	10
166	大正製薬(株)	10
38	渥美どろんこ村	9
99	(株)伊藤園	9
156	(公財)愛知県健康づくり振興事業団	9
162	味の素(株)「ペアクック®」プロジェクト×(株)サンクラフト	9
15	日進生活改善実行グループ・日進野菜研究会・ハーブの小径	8
19	愛知県福祉局子育て支援課	8
21	愛知県農業総合試験場	8
24	愛知県農地計画課	8
58A	三州三河みりん(株)角谷文治郎商店	8
137	雪印メグミルク(株)	8
157	愛知県食生活改善推進員協議会	8
9	JA西三河	7
58	岡崎おうはんブランド推進委員会	7
94	愛知県つまもの振興協議会	7
135	タマゴ科学研究会	7
169	イケア・ジャパン	7
13	安城市役所産業環境部農務課	6
44	(株)ココトモファーム	6
49	相生ユニビオ(株)	6
119	JAグループ和歌山	6
131	愛知県学校給食牛乳協会	6
149	健康円【(株)玄米酵素 特約店】	6
35	(一社)名古屋コーチン協会	5
41	岡崎市農林業振興推進実行委員会	5
42	名古屋コーチン生産農場 たまごの里農園	5
54	(一社)日本幼児食協会	5
65	東京都 墨田区	5
70	(一社)全国削節工業協会	5



アンケート結果

■ Q.7-4 あなたのお勧めブースや心に残ったブースの番号をご記入ください。(複数回答可)

ブース番号	ブース名	件数	ブース番号	ブース名	件数
80	(一社)全国トマト工業会	5	96	日本食育HEDカレッジ	2
143	(独)家畜改良センター	5	97	日本食育防災士連盟	2
145	富山県	5	103	(株)群羊社	2
147	生活協同組合コープあいち	5	116	京都府	2
161	日本水産(株)	5	127	(有)全国学校給食協会	2
4	大府市	4	129	全日本司厨士協会東海地方本部食育推進委員会	2
6	知多牛肉牛部会	4	136	森永乳業(株)	2
12	東郷町	4	165	蔵元 樹塚味噌	2
28	(公社)愛知県漬物協会	4	168	TOKONAME STORE	2
33	(株)かねふくめんたいパーク	4	30	NPO法人 豊田・加茂 菜の花プロジェクト	1
46	JAあいち知多	4	31	(株)甘節庵(店名・大蔵餅)	1
50	愛櫻 杉浦味淋(株)	4	45	JAあいち中央 でんまあと安城西部	1
98	NPO法人日本茶インストラクター協会	4	61	三共食品(株)	1
11	NPO法人 Earth as Mother	3	71	(一社)日本鯉節協会	1
27	「白いオリーブ」by 株式会社Italiana	3	72	JF全漁連	1
32	開屋本舗(株)	3	78	全国小麦粉分離加工協会	1
47	愛知県農協青年組織協議会	3	79	(一社)日本ソース工業会	1
51	甘強酒造(株)	3	81	(株)サラダコスモ	1
57	(株)秋田製麺所	3	86	(公社)日本調理師連合会	1
73	(公社)調理技術技能センター (公社)日本全職業調理士協会	3	91	東海食育ネットワーク	1
82	(一社)日本食品添加物協会	3	92	農林水産省東海農政局	1
89	(公財)学校給食研究改善協会	3	104	文部科学省後援事業 家庭料理検定	1
108	希望食品(株)	3	106	(一社)フードコンシヤスネス研究所	1
110	厚生労働省	3	107	全国凍豆腐工業協同組合連合会	1
111	(一社)和食文化国民会議	3	113	NPO法人元気な120才を創る会	1
163	あいち食育サポート企業団	3	115	三重県	1
25	ヤマウフーズ	2	117	福井の大豆な会	1
29	尾張志水家商会	2	118	福井県食文化研究会	1
48	(株)アクアイグニス	2	121	(株)メイト	1
63	消費者庁(食品安全)	2	124	(学)服部学園・服部栄養専門学校	1
64	消費者庁(食品ロス削減・エシカル消費)	2	125	NPO日本食育インストラクター協会	1
66	すみだ食育goodネット	2	128	社団法人大享食育協会	1
67	愛知県味噌溜醤油工業協同組合	2	132	愛知県学校給食物流通協同組合	1
76	(公社)調理技術技能センター (一社)全国日本調理技能士会連合会	2	138	(一社)日本乳業協会	1
			139	いただきます.info	1



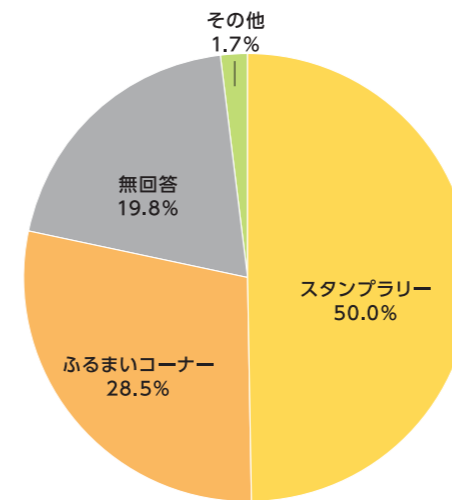
■ Q.7-4 あなたのお勧めブースや心に残ったブースの番号をご記入ください。(複数回答可)

● その他(自由記述)

	件数		件数
学校給食関係	15	豆つかみ	1
お茶のブース	14	ますつかみどり	1
骨密度測定	11	ベジチェック	1
野菜不足の判定	6	ぬか床	1
のりブース	6	名古屋コーチン	1
だし試飲	6	トマトすくい	1
五平餅	4	トマト館	1
野菜シールでサラダ	4	豆腐作り	1
味噌汁作り体験	3	大学生による食育イベント	1
西尾農業	3	食物繊維接種料計測	1
子供料理教室	3	食育クイズ	1
クイズ	3	自由研究のヒント	1
試食	3	献立ブース	1
あかもく	3	コンサート	1
ごまたまご	2	カルシウムの重さを測るブース	1
お米のブース	2	塩分測定	1
岡崎市	2	栄養士会ブース	1
エミカル消費について学べたブース	2	梅シロップづくり	1
エプロンシアター	2	味覚	1
栄養ワンダー	2	試食コーナーや一生懸命説明してくれている方々	1
朝ごはんについてのブース	2	イワシの歯はじめて食べました	1
AGE測定	2	知多ポークおいしかった	1
各ブースの体験	2	干し野菜がとてもおいしかった	1
ターベル研究所	2	身体によいブースが多くて良かったです	1
大塚製菓	2	各企業さんのブース子供に良かったです	1
子どもがとっても喜ぶブースが多くて楽しめました	2	お土産がもらえるのはうれしかったです。	1
田原市	1	野菜売り場が新鮮でよかった 色んな食育を学べた	1
カネハツ	1	学校給食のブースが懐かしくもあり新しい発見もありとても面白かったです	1
安城農林高校	1	どのブースも様々な工夫がありとても楽しかったです	1
野菜炒めを作るやつ	1	どのブースも笑顔で接してくれて嬉しかったです	1
マルティグラ	1		

■ Q.7-5 今大会で有意義だったと思うその他コンテンツ(複数回答可)

● その他(自由記述)



	件数
学びながら楽しめた	4
各ブースの提供していただいた試供品	3
大変なご準備だったと思います。楽しく参加しました。関係者の方お疲れ様でした。	2
16時まで開催時間なら16時まで片づけずしっかりイベントをやりましょう!	2
アンケート	1
スタンプラリーの行列はどうかしてほしい	1
午前と午後の部に分けて下さい はるばる来場全て整理券終了残念	1
足を運びきつかけとなった	1
スタンプラリーはクイズが入った形式だともっと楽しいかも	1



広報・報道一覧

● 広報紙・外部広告等実績

実施日	内容	本書掲載
3/18(金)	愛知県生涯学習推進センター情報誌「まなびあいち」4月～6月号	
3/22(火)	日本農業新聞	○
4/15(金)～6/19(日)	知多半島道路 大府PA、阿久比PA(チラシ配架)	
4/19(火)	日本農業新聞	○
4/19(火)	育児情報誌「ママごほん」春号	○
4/19(火)	あいまる通信(メールマガジン)	
4/22(金)	いいともあいち運動 Facebook	
5/1(水)～6/30(木)	名古屋鉄道 主要駅設置の情報誌「名鉄Wind」5、6月号	○
5/1(水)	幼稚園・保育園向け食育情報誌「いただきます ごちそうさま」夏号	
5/6(金)	あいち農産物生産流通レポート5月号	
5/16(月)～6/17(金)	愛知県本庁舎 正面玄関横看板掲示場(ポスター掲示)	
5/17(火)～6/19(日)	愛知県庁地下連絡通路(ポスター掲示)	○
5/21(土)	愛知県広報テレビ番組「まるまる◎あいち」17:58～18:00 ※再放送あり	○
5/21(土)～6/19(日)	中日本高速管内SA・PA 73カ所(デジタルサイネージ)	
5/25(水)	知多メディアス情報誌「ちたまるスタイル」6月号	○
5/26(木)	消費生活情報「あいち暮らしっく」153号	
5/31(火)	FMあいち「MORNING BREEZE」10:15～10:20	
6/1(水)～6/10(金)	NHKデジタルデータ放送「県からのお知らせ」	
6/1(水)～6/17(金)	名古屋鉄道 電車内ドア横(ポスター掲示)	○
6/1(水)～6/19(日)	中部国際空港駅(デジタルサイネージ)	○
6/1(水)～6/19(日)	愛知県東京事務所ショーウィンドウ(ポスター・グッズ掲示)	○
6/1(水)～6/19(日)	スギ薬局 愛知県内380店舗(ポスター掲示)	○
6/1(水)～6/19(日)	ファミリーマート 愛知県内1,549店舗(ポスター掲示)	○
6/5(日)	中日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞「広報あいち」6月号	○
6/9(木)	NHK名古屋放送局「まるっと!」18:30～18:40内	○
6/10(金)	日本農業新聞「あいち技術・経営トピックス」	○
6/13(月)～6/17(金)	知多メディアステレテレビ番組「ちたまる」19:00～20:00内 ※再放送あり	○
6/13(月)～6/17(金)	愛知県庁 庁内放送 11:50～11:55	
6/13(月)～6/19(日)	名古屋鉄道 特急8駅 各駅ホーム(ポスター掲示)	○
6/16(木)	読売新聞	○
6/17(金)	中日新聞、中部経済新聞	○
6/18(土)	日本農業新聞	○
6/18(土)	NHK名古屋放送局「ニュース(東海3県)」18:45～19:00内	○
6/19(日)	中日新聞、日本農業新聞	○
6/22(水)	日本農業新聞	○
6/28(火)	日本農業新聞	○

新聞・雑誌記事

● 日本農業新聞 2022年3月22日(火)掲載



● 日本農業新聞 2022年4月19日(火)掲載



● 育児情報誌「ママごほん」春号
2022年4月19日(火)



● 名古屋鉄道 主要駅設置の情報誌「名鉄Wind」
5月号 2022年5月1日(水)から5月31日(火)まで
6月号 2022年6月1日(水)から6月30日(木)まで



● 知多メディアス情報誌「ちたまるスタイル」6月号
2022年5月25日(水)



※掲載紙より抜粋



新聞・雑誌記事

- 中日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞「広報あいち」6月号
2022年6月5日(日)掲載



- 日本農業新聞 2022年6月10日(金)掲載



- 読売新聞 2022年6月16日(木)掲載



- 中日新聞 2022年6月17日(金)掲載



- 中部経済新聞 2022年6月17日(金)掲載



※掲載紙より抜粋



- 日本農業新聞 2022年6月18日(土)掲載



- 中日新聞 2022年6月19日(日)掲載



- 日本農業新聞 2022年6月19日(日)掲載



- 日本農業新聞 2022年6月22日(水)掲載



- 日本農業新聞 2022年6月28日(火)掲載



※掲載紙より抜粋



テレビ放送

- 愛知県広報テレビ番組(名古屋テレビ)「まるまる◎あいち」
2022年5月21日(土)午後5時58分～午後6時 ※再放送あり



- NHK名古屋放送局「まるっと!」
2022年6月9日(木)午後6時30分～午後6時40分内



- 知多メディアステレテレビ番組「ちたまる」
2022年6月13日(月)から6月17日(金)まで午後7時～午後8時内 ※毎日再放送あり



- NHK名古屋放送局「ニュース(東海3県)」
2022年6月18日(土)午後6時45分～午後7時内



※各WEB配信サービス・放送画面より抜粋



その他

- 愛知県庁地下連絡通路 ポスター掲示
2022年5月17日(火)から6月19日(日)まで



- 名古屋鉄道 電車内ドア横 ポスター掲示
2022年6月1日(水)から6月17日(金)まで



- 中部国際空港駅 デジタルサイネージ
2022年6月1日(水)から6月19日(日)まで ※2種掲載



- 愛知県東京事務所ショーウィンドウにおける展示
2022年6月1日(水)から6月19日(日)まで



- スギ薬局 愛知県内380店舗 ポスター掲示
2022年6月1日(水)から6月19日(日)まで



- 名古屋鉄道 特急8駅 各駅ホーム ポスター掲示
2022年6月13日(月)から6月19日(日)まで
※名鉄名古屋駅





大会公式HP

●大会公式HPを2021年9月1日より開始

本大会の概要説明などに加え、ホームページ内の「お知らせ」では、出展者の募集やWEB配信への案内など、常に最新の情報発信を行った。また、出展者専用ページや学生レシピコンテスト専用ページを作成し、関係者への情報発信の場としても活用した。(2023年3月31日閉鎖予定)

https://www.syokuikutaikai17th-aichi.jp/



※画像はホームページより抜粋

実行委員会設置要綱



(名称)

第1条 本会は、第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第17回食育推進全国大会(以下「全国大会」という。)を県民の自主的な取組と多様な主体がライフステージに応じて展開してきた「あいちの食育」を全国に発信する絶好の機会とし、豊かな農林水産物のPRを含め愛知県ならではの特色ある有意義な大会とするため、開催に必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 全国大会の開催に必要な計画及び運営に関すること。
- (2) 関係機関及び団体との連絡調整等に関すること。
- (3) その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 実行委員会は、別表1に掲げる団体及び組織の役員をもって構成する。

(役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- 会長 1名
- 副会長 2名
- 監事 2名
- 2 会長は、愛知県知事をもって充てる。
- 3 副会長及び監事は、会長が指名する。

(役員の職務)

- 第6条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき及び会長が特定の行為につき委任したときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。
- 3 監事は、会計を監査する。

(任期)

- 第7条 会長、副会長、監事及び委員の任期は、実行委員会が設立された日から第15条の規定により解散する日までとする。ただし、就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体の役職を離れたときは、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。
- 2 会長は、特別な事情が生じたときは、その職を解くことができ、必要に応じて補充することができる。

(報酬)

- 第8条 報酬は、支給しないものとする。ただし、会長が必要と認めた場合には支給することができる。
- 2 前項ただし書の規定により報酬を支給する場合には、愛知県職員の例に準じて支給することとする。

(会議)

- 第9条 実行委員会の会議は、次の各号に掲げる事項を議決する。
 - (1) 実行委員会設置要綱の制定、改廃に関する事項
 - (2) 全国大会の基本方針に関する事項
 - (3) 事業計画及び予算に関する事項
 - (4) 事業報告及び決算に関する事項
 - (5) その他必要な事項
- 2 会議は、必要に応じて会長が招集し、委員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 会議は、会長が議長を務める。ただし、会長が欠席のときは、会長の代理として出席した者又は、副会長が議長となる。
- 4 委員が会議に出席できないときは、委員の所属機関又は団体から代理人を出席させ、議決権の行使を委任、又は書面をもって議決に加わることができるものとする。
- 5 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 6 会長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。
- 7 会長が必要と認めるときは、委員に対し、書面により意見を求め、その回答をもって会議の議決に代えることができる。
- 8 第1項の規定にかかわらず、会長は、緊急を要するときは、会議で議決すべき事項を専決することができる。なお、専決した事項については、次の会議に報告するものとする。



(企画委員会)

- 第10条 実行委員会の事業を円滑に進めるため、実行委員会のもとに企画委員会を置く。
- 企画委員会は、別表2に掲げる団体及び組織の役職員をもって構成する。
 - 企画委員会には、企画委員長を置き、愛知県農業水産局農政部食育消費流通課長をもって充てる。
 - 企画委員会は、必要に応じて企画委員長が招集する。
 - 企画委員長は、必要に応じて、委員以外の関係者を出席させることができる。
 - 企画委員会は、第3条の事業の執行に必要な事項を協議し、その結果を会議に報告する。
 - 前6項に定めるもののほか、企画委員会に必要な事項は、会長が別に定めることができる。

(事務局)

- 第11条 実行委員会の運営に関して必要な事務を処理するため、事務局を愛知県農業水産局農政部食育消費流通課内に置く。
- 事務局に関し必要な事項は、会長が定める。

(経費)

- 第12条 実行委員会の経費は、負担金及びその他収入をもって充てる。

(事業計画、予算及び決算)

- 第13条 実行委員会の事業計画及び収支予算は、会議の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、会議の承認を得なければならない。
- 会長がやむを得ず必要と認めた経費については、実行委員会による予算の議決前に支出できるものとする。この場合において、当該支出した経費を収支予算案に含めるものとする。

(会計年度)

- 第14条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

- 第15条 実行委員会は、第2条の目的が達成され、事業報告及び決算報告を行った後に議決を経て解散するものとする。
- 全国大会終了後、実行委員会が解散するときに有する残余財産は、愛知県に帰属するものとする。

(雑則)

- 第16条 この要綱に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この要綱は、2021年3月22日から施行する。
 この要綱は、2022年3月11日から施行する。
 この要綱は、2022年5月1日から施行する。



実行委員会(別表1)

◎会長、○副会長、◇監事 (順不同)

区分	団体名・組織名	役職	氏名	役員	
学識者等	国立大学法人愛知教育大学	教授	加納 誠司		
	中日新聞社	編集局生活部長	遠藤 健司 / 市川 真		
	名古屋学芸大学	教授	安達 内美子		
消費者	愛知消費者協会	会長	吉田 典子		
	生活協同組合コープあいち	副理事長	平光 佐知子		
教育関係者	愛知県栄養教諭研究協議会	会長	小田 敦子 / 堀端 千鶴		
	愛知県公立幼稚園・こども園長会	副会長	一柳 育美 / 池田 紀代美		
	愛知県小中学校長会	給食委員会委員長	杉田 哲利 / 栗田 延治		
	愛知県小中学校PTA連絡協議会	副会長	田中 靖世 / 由利谷 久美		
	公益財団法人愛知県学校給食会	理事長	中島 幸一 / 茶谷 泰樹		
保育、社会福祉、医療・保健関係者	愛知県食生活改善推進員協議会	会長	高野 信枝		
	一般社団法人愛知県歯科医師会	会長	内堀 典保		
	一般社団法人愛知県薬剤師会	副会長	近藤 靖子 / 鈴木 弘子		
	公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団	常務理事	野山 三津雄 / 工藤 敦		
	公益社団法人愛知県医師会	理事	小出 詠子		
	公益社団法人愛知県栄養士会	副会長	上原 正子	◇	
農林漁業者、食品関連事業者等	社会福祉法人愛知県社会福祉協議会	保育部会副会長	渡邊 たまみ / 鈴木 康代		
	愛知県漁業協同組合連合会	代表理事常務	和出 隆治 / 間瀬 堅一		
	愛知県農業協同組合中央会	代表理事理事長	加藤 勇二	◇	
	愛知県農業経営士協会	会長 / 副会長	水谷 一江 / 山本 孝徳		
	愛知県酪農農業協同組合	参事	倉地 直之		
	一般社団法人愛知県調理師会	副会長	鳥居 久雄		
労働・経営関係者	農村輝きネット・あいち	会長	村松 桂子		
	愛知県経営者協会	総務・企画部次長	武田 美穂子		
食育推進会議	日本労働組合総連合会愛知県連合会	国民運動局長 / 社会運動局長	中根 雅希 / 安達 一樹		
愛知県	-	食育推進会議	公募委員	谷川 明美 / 小池 くるみ	
		農林水産省	局長	朝倉 健司 / 小林 勝利	○
			知事	大村 秀章	◎
			教育委員会教育長	長谷川 洋 / 飯田 靖	
		保健医療局長	吉田 宏		
		農業水産局長	中根 俊樹 / 矢野 浩二	○	

※連名は交代があった委員

企画委員会構成団体・組織(別表2)

(順不同)

区分	団体名・組織名
学識者等	名古屋学芸大学
消費者	生活協同組合コープあいち
教育関係者	公益財団法人愛知県学校給食会
保育、社会福祉、医療・保健関係者	愛知県食生活改善推進員協議会
	一般社団法人愛知県歯科医師会
	公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団
農林漁業者、食品関連事業者等	公益社団法人愛知県栄養士会
	愛知県農業協同組合中央会
食育推進会議	一般社団法人愛知県調理師会
国	愛知県食育推進会議公募委員
愛知県	農林水産省東海農政局消費・安全部消費生活課
	愛知県教育委員会事務局学習教育部保健体育課
	愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
	愛知県農業水産局農政部食育消費流通課



■ 実行委員会

1 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 設立総会

日 時:2021年3月22日(月)午後2時から
場 所:愛知県庁本庁舎6階 正庁
議 案:(1)第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会の設立について
(2)実行委員会役員を選出について

2 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第1回会議

日 時:2021年3月22日(月)設立総会終了後から午後2時30分まで
場 所:愛知県庁本庁舎6階 正庁
議 案:(1)2021年度事業計画及び収支予算(案)について

3 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第2回会議

日 時:2021年7月16日(金)午後2時から2時30分まで
場 所:愛知県庁本庁舎6階 正庁
議 題:(1)第16回食育推進全国大会inいわてのWeb開催状況について
(2)第17回食育推進全国大会inあいちの企画案について

4 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第3回会議

日 時:2022年3月11日(金)午後2時から3時まで
場 所:愛知県庁本庁舎6階 正庁
議 案:(1)第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会設置要綱の一部改正について
(2)第17回食育推進全国大会企画(案)について
(3)2022年度事業計画及び収支予算(案)について

5 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第4回会議(予定)

日 時:2022年10月3日(月)午後2時から
場 所:愛知県庁本庁舎6階 正庁
議 案:(1)「第17回食育推進全国大会inあいち」の報告について
(2)2022年度事業実績及び収支決算(案)について
(3)第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会の解散について

○書面議決

- 2021年4月28日 第17回食育推進全国大会の概要(案)について
- 2022年1月21日 出展者の決定について
- 2022年5月6日 2021年度事業実績及び収支決算(案)について
2022年度収支補正予算(案)について
- 2022年6月16日 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会設置要綱の一部改正について



■ 企画委員会

1 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第1回企画委員会

日 時:2021年4月20日(火)午後2時から午後3時30分まで
場 所:愛知県自治センター 6階 602会議室
議 題:(1)第17回食育推進全国大会の概要について
(2)今後のスケジュールについて

2 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第2回企画委員会

日 時:2021年8月26日(木)午前10時から午前11時30分まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)企画素案について
(2)関連企画について
(3)今後のスケジュールについて

3 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第3回企画委員会

日 時:2021年12月15日(水)午後2時から午後3時30分まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)出展者募集結果及び大会企画(案)について
(2)今後のスケジュールについて
(3)その他
ア 絵画コンクール
イ 学生レシピコンテスト
ウ 協賛のお願い

4 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第4回企画委員会

日 時:2022年2月25日(金)午前10時から午前11時30分まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)大会企画(案)について
(2)2022年度事業計画及び収支予算(案)について
(3)今後の広報計画について
(4)協賛について
(5)今後のスケジュールについて

5 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第5回企画委員会

日 時:2022年3月28日(月)午後2時から午後3時30分まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)出展者説明会の内容について
(2)会場配布用パンフレットについて
(3)今後の広報計画について

6 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第6回企画委員会

日 時:2022年5月20日(金)午前10時から午前11時30分まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)当日配布パンフレットについて
(2)大会運営計画について

7 第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会 第7回企画委員会

日 時:2022年8月19日(金)午後2時から午後3時まで
場 所:愛知県三の丸庁舎 B101会議室
議 題:(1)「第17回食育推進全国大会inあいち」の報告について
(2)今後のスケジュールについて



(感謝状贈呈)



・協賛者…52者 (協賛金額…3,300,000円 協賛物品…3,174,002円相当)

※各企業・団体のロゴはホームページより抜粋



多くのおみなさまのご協力、ご支援のおかげで、
無事に開催できましたこと、心より感謝申し上げます。

事務局一同

【講演内容等について】

講演等の出演者の当日の発言内容については、農林水産省および愛知県がすべて責任を持つものではなく、また、出展団体の活動等について、施策上助長しているものではありません。

【記録画像について】

掲載写真において、被写体に個人が特定される画像が含まれているため、解像度を下げて掲載している頁があることをご了承ください。

【団体名について】

本文中では、略称を用いている場合がありますので、ご了承ください。

